



Web Config クイックガイド（スキャナー製品用）



目次

本書について 3

本書の内容	3
Web Configをお使いになる前に	3
マニュアルの見方	3
マークの意味	3
掲載画面	4
商標	4
マニュアルのご注意	4

ネットワークの接続 5

1. 設定情報の確認をする	6
2. スキャナーの操作パネルを使用してネットワークに接続する	6
IPアドレスを設定する	7
プロキシサーバーを設定する	9
3. ネットワークに接続する	12
有線LANで接続する	12
無線LAN (Wi-Fi) で接続する	13

Web Configを起動する 19

1. Web Configの画面を開く	19
2. ログオンする	20
ログオンできないときは	21

スキャン to ネットワークフォルダー機能の設定 22

1. ネットワークフォルダーを作成する	22
ネットワークフォルダーを作成する (Windows) ..	22
ネットワークフォルダーを作成する (Mac OS)	29
2. アドレス帳を登録する	34
アドレス帳の設定項目	36
3. スキャン設定の初期値 (ユーザーデフォルト設定) を変更する	38
スキャン設定の設定項目	39
4. テストスキャンをする	42
トラブル対処	44
フォルダーの共有設定ができない	46

コンピュータのIPアドレスを確認する	46
--------------------------	----

よく使うアドレス (保存先フォルダー) をお気に入りに登録する 47

お気に入りの設定項目	49
アイコン	50
ファイル設定	50
スキャン設定	51
PDF設定	53

スキャナー設定のバックアップ 54

設定をエクスポートする (バックアップ)	54
設定をインポートする	55

Web Config (設定用ソフトウェア) の概要 57

対応ブラウザ	57
管理者パスワードについて	57
画面の見方	58
メニュータブ	58

本書について

本書の内容

本書はスキャナーの設定用ソフトウェアの Web Config を使って、原稿をスキャンしてネットワーク上のフォルダーに保存する機能（スキャンtoネットワークフォルダー機能）の設定方法を説明しています。

その他の機能やスキャナーの設定については、ユーザーズガイド をご覧ください。

マニュアルの最新版は以下から入手できます。

www.epson.jp/support/

Web Configをお使いになる前に

- 製品に同梱の『セットアップガイド』をご確認いただき、スキャナーの日時設定まで行ってください。
- Web Configやスキャンtoネットワークフォルダー機能を使用するためには、スキャナーとコンピューターが同じネットワーク上にある必要があります。同じセグメント上であれば問題ありませんが、異なるセグメントにある場合は、ネットワーク機器側で通信の許可設定が必要になる場合があります。詳細はネットワーク管理者にご確認ください。

マニュアルの見方

マークの意味

⚠ 注意 この内容を見逃して誤った取り扱いをすると、人が怪我を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

！重要 必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を見逃して誤った取り扱いをすると、本製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。

参考 補足情報や参考情報を記載しています。

関連情報

➡ 関連したページにジャンプします。

掲載画面

- ソフトウェアの画面は Windows 11または macOS Sequoiaでの表示画面を使用しています。表示内容は機種や状況によって異なります。
- 本書で使われている画面やイラストは一例です。機種によって多少異なりますが操作の流れは同じです。

商標

- Microsoft、Windows、Microsoft Edgeは、マイクロソフト グループの企業の商標です。
- Apple、macOS、OS X、Safariは米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。
- Chrome は Google LLC の商標です。
- Wi-Fi[®]、Wi-Fi Direct[®]はWi-Fi Alliance[®]の登録商標です。
- Firefox is a trademark of the Mozilla Foundation in the U.S. and other countries.
- その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

マニュアルのご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適當に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

©2026 Seiko Epson Corporation

ネットワークの接続

スキャナーをネットワークに接続するには、インストーラーを使用して接続する方法と、スキャナーの操作パネルを使って手動で設定する方法があります。どちらの設定方法でも有線と無線の接続を設定できます。お使いの環境に合わせて設定方法をお選びください。

ネットワークの設定方法	お使いの環境
インストーラーを使用して自動で接続	- 自動でネットワークに接続したいとき - コンピューターにソフトウェアをインストールしたいとき - スキャナーとコンピューターが同じセグメントにある
操作パネルを使用して手動で接続	- 固定のIPアドレスを使用する必要がある - 複数台のスキャナーを設定したいとき（ソフトウェアのインストールを繰り返したくないとき） - スキャナーとコンピューターが別のセグメント上にある

ここでは手動でネットワークに接続する方法を説明します。以下の手順で接続します。

1. 接続方法や、接続に必要な情報を確認する

「1. 設定情報の確認をする」6ページ



2. スキャナーにIPアドレスやプロキシサーバーを設定する

「2. スキャナーの操作パネルを使用してネットワークに接続する」6ページ



3. 有線LANまたは無線LAN(Wi-Fi)でネットワークに接続する

「3. ネットワークに接続する」12ページ

参考 インストーラーを使用して接続するときは、以下のウェブサイトアクセスし、製品名を入力して「セットアップ」に進んでソフトウェアのインストールと接続設定をしてください。

<https://epson.sn>

操作手順はWeb動画マニュアルで見られます。以下のURLからご覧ください。

<https://support.epson.net/publist/vlink.php?code=NPD7508>

1. 設定情報の確認をする

ネットワーク接続するには、接続方法と接続のための設定情報を事前に確認してください。

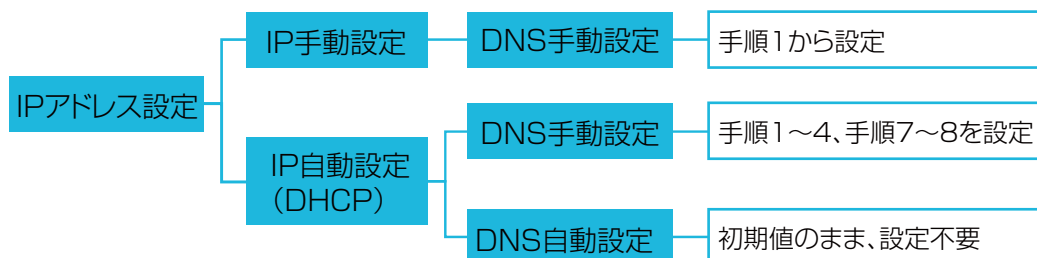
区分	項目	参考
デバイス接続方法	- 有線LAN - 無線LAN (Wi-Fi)	スキャナーをネットワークに接続する方法を決定します。 有線LANは、LANスイッチ（ハブ）に接続します。 無線LANはアクセスポイントのSSIDに接続します。
LAN接続情報	- IPアドレス - サブネットマスク - デフォルトゲートウェイ	スキャナーに割り当てるIPアドレスを決定します。 静的にIPアドレスを割り当てる場合は、全ての項目の値が必要です。 DHCP機能で動的にIPアドレスを割り当てる場合は、自動設定されるのでLAN接続の情報は不要です。
Wi-Fi接続情報	- SSID - パスワード	スキャナーを接続するアクセスポイントのSSID（ネットワークの名称）、パスワードです。 MACアドレスフィルタリング設定がされている場合は、スキャナーを登録できるように事前にMACアドレスの登録をしておいてください。 対応している規格はスキャナーの『ユーザーズガイド』をご覧ください。
DNSサーバー情報	- プライマリーDNSのIPアドレス - セカンダリーDNSのIPアドレス	DNSサーバーを指定する場合に必要です。セカンダリーDNSはシステムを冗長構成にしてセカンダリーDNSサーバーがある場合に設定します。 小規模なネットワークでDNSサーバーを構築していない場合は、ルーターのIPアドレスを設定します。
プロキシサーバー情報	プロキシサーバー名	イントラネットからインターネットへの接続にプロキシサーバーを利用しているネットワーク環境において、スキャナーが直接インターネットにアクセスする機能を使用する場合は設定してください。 以下のような機能はスキャナーが直接インターネットにアクセスします。 - Epson Connectサービス - 他社のクラウドサービス - ファームウェア更新 - スキャンした画像をSharePoint(WebDAV)に送る
ポート番号情報	開放するポート番号	スキャナーやコンピューターが各機能で使用するポート番号を確認して、ファイアウォールでブロックされているポートを、必要に応じて開放してください。 スキャナーが使用するポート番号の情報はスキャナーの『ユーザーズガイド』をご覧ください。

2. スキャナーの操作パネルを使用してネットワークに接続する

スキャナーの操作パネルを使って、手動でネットワークに接続する方法を説明します。

IPアドレスを設定する

ホストアドレスやサブネットマスク、デフォルトゲートウェイなど、基本的なIPアドレス設定をします。
IPアドレスの設定などを自動で設定するときは、初期設定のままで設定の必要はありません。



1. スキャナーの電源を入れます。
2. 操作パネルのホーム画面で「設定」を選択します。



3. 「ネットワーク設定」 - 「詳細設定」 - 「TCP/IP」の順に選択します。



4. [TCP/IP設定方法] で[手動設定] を選択します。

IPアドレスをルーターなどの DHCP機能で自動設定する場合は[自動設定] を選択します。この場合は、手順 5、6の [IPアドレス]、[サブネットマスク]、[デフォルトゲートウェイ] は自動で設定されるので入力できません。手順 7へ進んでください。

5. IPアドレスを入力します。

◀または▶を選択すると、ピリオドで区切られた前後の区切りにフォーカスが移動します。

6. [サブネットマスク]、[デフォルトゲートウェイ] を設定します。

！重要 IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイの組み合わせが不正の場合、[設定を開始する] が有効にならず、設定を続けることができません。入力に間違いがないか確認してください。

7. 【プライマリーDNS】、【セカンダリーDNS】にDNSサーバーのIPアドレスを入力します。

参考 手順4でスキャナーのIPアドレスを【自動設定】にすると、DNSサーバー設定は【手動設定】または【自動設定】を選択できます。DNSサーバー設定で【自動設定】を選択した場合は、手順8へ進んでください。
DNSサーバーのアドレスを自動取得できない場合は、【手動設定】を選択し、DNSサーバーのIPアドレスを入力してください。

The screenshot shows the 'TCP/IP設定' (TCP/IP Settings) screen. At the top left is a '中止' (Cancel) button. Below it are two input fields: 'プライマリーDNS' (Primary DNS) and 'セカンダリーDNS' (Secondary DNS). Both fields contain the placeholder text 'XXX.XXX.XXX.XXX'. A blue box highlights these two fields. At the bottom right is a button labeled '設定を開始する' (Start Setting).

8. 【設定を開始する】をタップします。

This screenshot is similar to the previous one, but the '設定を開始する' (Start Setting) button at the bottom is highlighted with a blue box. The 'Primary DNS' and 'Secondary DNS' fields still contain the placeholder text 'XXX.XXX.XXX.XXX'.

これでIPアドレスの設定は完了です。

プロキシサーバーを設定する

以下の両方に当てはまる場合は、プロキシサーバーを設定してください。

- インターネット接続用にプロキシサーバーを構築している
- Epson Connectサービスや他社クラウドサービスなど、スキャナーが直接インターネットに接続する機能を使用する

参考 スキャナーをネットワークに接続後は、Web Configからプロキシサーバーの設定が可能です。

1. 操作パネルのホーム画面で「設定」を選択します。

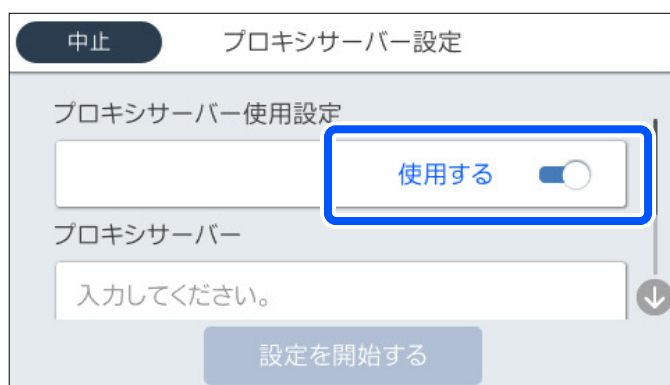
IPアドレスの設定に続いて設定するときは、「詳細設定」画面が表示されています。「プロキシサーバー」を選択して手順3に進んでください。



2. 「ネットワーク設定」 - 「詳細設定」 - 「プロキシサーバー」の順に選択します。



3. 「プロキシサーバー使用設定」で「使用する」を選択します。



4. プロキシサーバーのアドレスを、IPv4アドレスまたはFQDN形式で入力します。

中止 プロキシサーバー設定

プロキシサーバー

入力してください。

ポート番号

0

設定を開始する

5. プロキシサーバーのポート番号を入力します。

中止 プロキシサーバー設定

プロキシサーバー

XXX.XXX.XXX.XXX

ポート番号

0

設定を開始する

6. 「設定を開始する」をタップします。

中止 プロキシサーバー設定

プロキシサーバー

XXX.XXX.XXX.XXX

ポート番号

1

設定を開始する

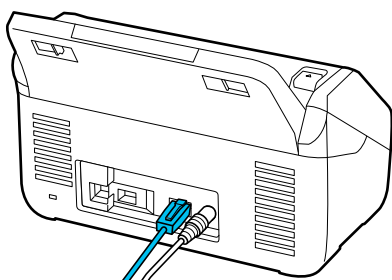
これでプロキシサーバーの設定は完了です。

3. ネットワークに接続する

有線LANで接続する

LAN ケーブルでネットワークに接続して、接続の確認をします。

1. スキャナーとハブ（LANスイッチ）をLANケーブルで接続します。
図はDS-900WNです。コネクターの位置はユーザーズガイドをご確認ください。

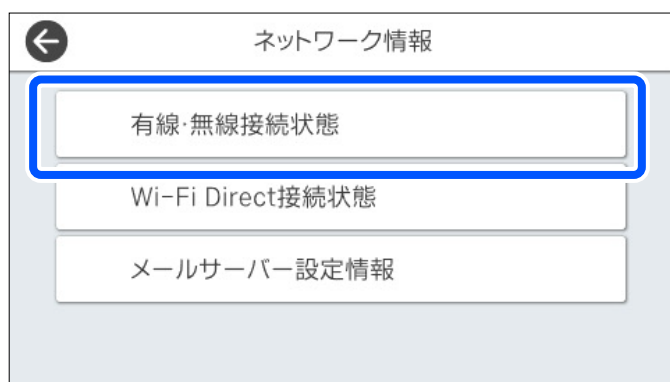


次にスキャナーがネットワークに接続できているかを確認します。

2. 操作パネルのホーム画面で「設定」を選択します。



3. 「ネットワーク設定」 - 「ネットワーク情報」 - 「有線・無線接続状態」を選択します。



4. 接続状態やIPアドレスが正しいことを確認します。



参考 接続ができなかったときは、以下を確認してください。

- LANケーブルがしっかりと接続されているか
 - 別のLANケーブルに変える
 - 機器が別のセグメントに無いか
 - IPアドレスなどネットワーク設定が正しいか
- ➡ [「2. スキャナーの操作パネルを使用してネットワークに接続する」6ページ](#)

5. [閉じる] をタップします。



無線LAN (Wi-Fi) で接続する

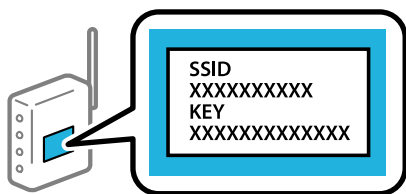
スキャナーと無線LAN(Wi-Fi)を接続する方法はいくつかあります。お使いの環境や条件に合わせて接続方法を選択してください。

無線LANルーター（アクセスポイント）の情報（SSID、パスワード）がわかれば、手動で設定するのが確実です。WPS対応の無線LANルーター（アクセスポイント）をお使いの場合は、プッシュボタンで自動設定ができます。

スキャナーにSSIDとパスワードを入力して設定する

無線LANルーター（アクセスポイント）に接続するための情報をスキャナーの操作パネルから入力して設定する方法です。手動で設定するには、無線LANルーター（アクセスポイント）のSSIDとパスワードの情報が必要です。

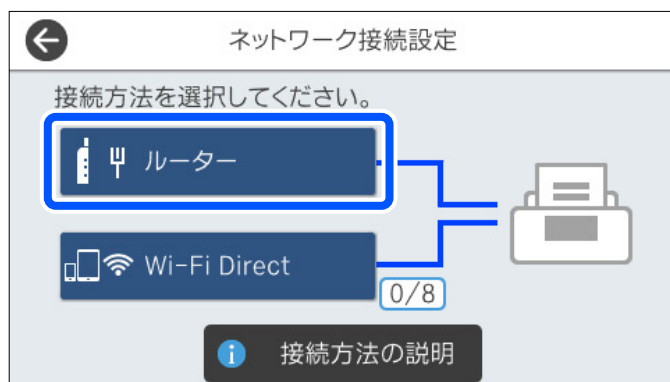
- 参考** 無線LANルーター（アクセスポイント）をメーカー設定値のまま利用している場合は、ラベルなどに書かれているSSIDとパスワードが設定されています。パスワードは「暗号化キー」「XXXX Key」などと書かれています。SSIDとパスワードがわからない場合は、無線LANルーターを設定した人に確認するか、無線LANルーターのマニュアルをご覧ください。



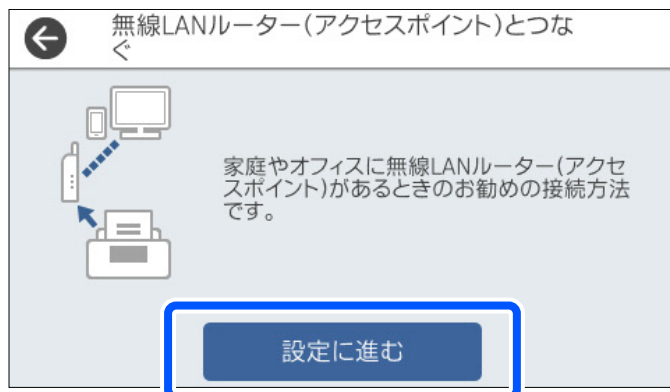
1. 操作パネルのホーム画面で「設定」を選択します。



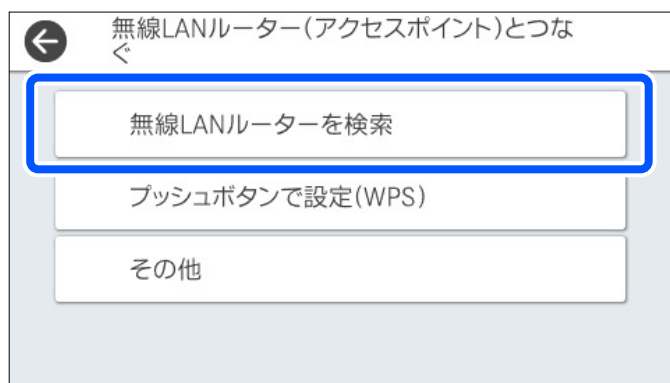
2. 「ネットワーク設定」 - 「無線LAN接続設定」 - 「ルーター」を選択します。



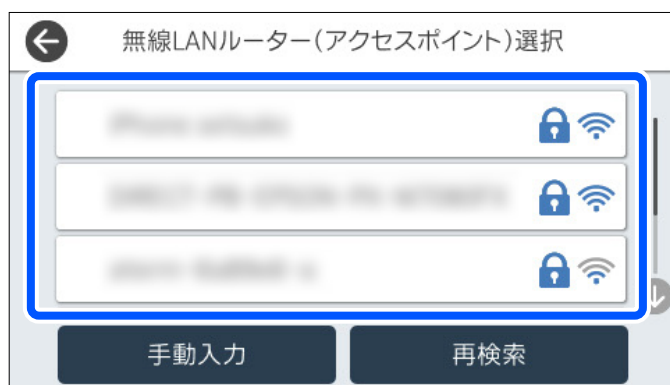
3. 「設定に進む」をタップします。



4. 「無線LANルーターを検索」を選択します。



5. 画面の指示に従って、SSIDを選択し、パスワードを入力して、設定を開始します。
パスワードは大文字と小文字を区別して入力してください。



プッシュボタンで自動設定する（WPS）

無線LANルーター（アクセスポイント）のプッシュボタンで無線LAN（Wi-Fi）を自動設定する方法です。以下の条件に当てはまる場合は、この方法で設定できます。

- 無線LANルーター（アクセスポイント）がWPS（Wi-Fi Protected Setup）に対応している

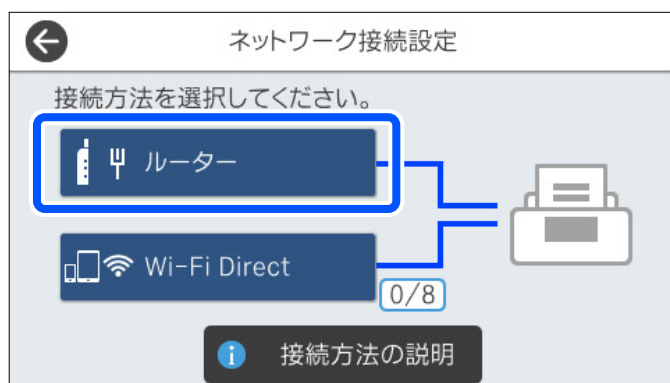
- 既存の無線LAN（Wi-Fi）をプッシュボタンで設定している

参考 プッシュボタンの位置がわからない、またはプッシュボタンがなくソフトウェアで操作する場合は、無線LANルーター（アクセスポイント）のマニュアルをご覧ください。

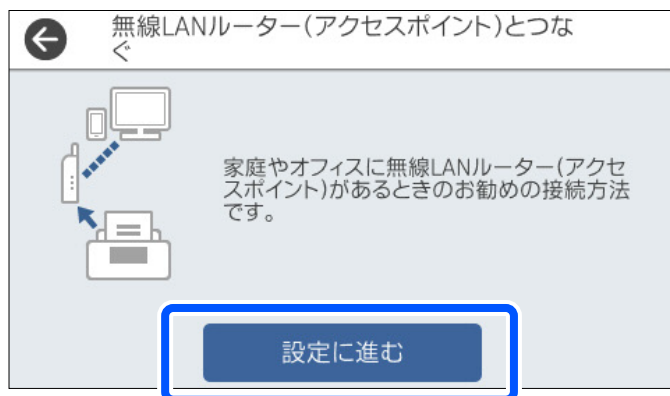
1. 操作パネルのホーム画面で「設定」を選択します。



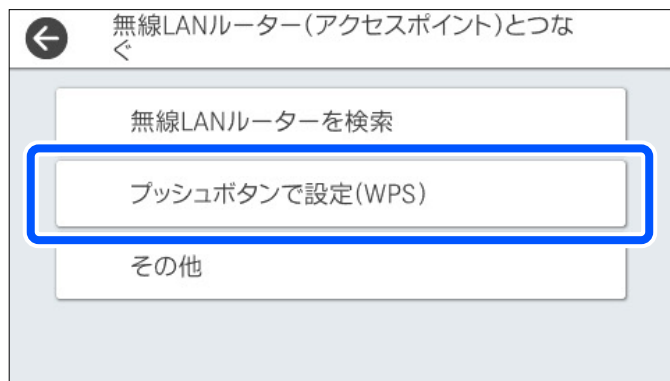
2. 「ネットワーク設定」 - 「無線LAN接続設定」 - 「ルーター」を選択します。



3. 「設定に進む」をタップします。



4. 「プッシュボタンで設定（WPS）」を選択します。



5. 画面の指示に従って操作します。

接続に失敗した場合は無線LANルーター（アクセスポイント）を再起動し、無線LANルーター（アクセスポイント）とスキャナーを近づけてから再度設定してください。

PINコードで設定する（WPS）

PINコードを使って無線LANルーター（アクセスポイント）に接続する方法です。無線LANルーター（アクセスポイント）がWPS（Wi-Fi Protected Setup）に対応している場合は、この方法で設定できます。PINコードを無線LANルーター（アクセスポイント）に入力するときに、コンピューターを使います。

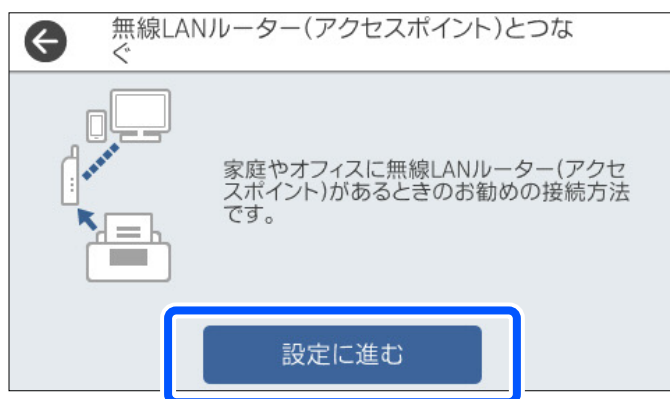
1. 操作パネルのホーム画面で「設定」を選択します。



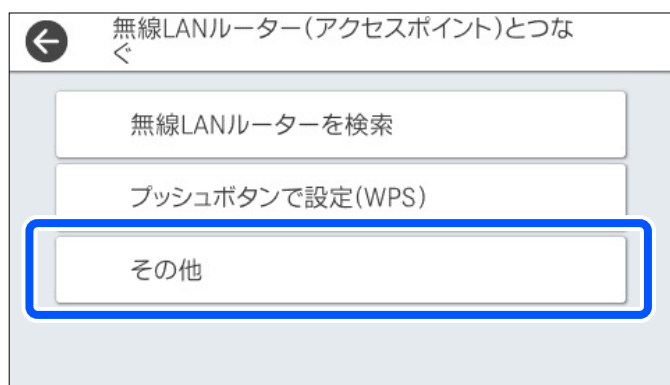
2. [ネットワーク設定] - [無線LAN接続設定] - [ルーター] を選択します。



3. [設定に進む] をタップします。



4. [その他] - [PINコード自動設定(WPS)] の順に選択します。



5. 画面の指示に従って操作します。

PINコードの入力方法は、無線LANルーター（アクセスポイント）のマニュアルをご覧ください。

Web Configを起動する

スキャナーにはWeb Configというソフトウェア（設定用Webページ）が内蔵されています。ネットワーク接続されたスキャナーのIPアドレスを、ブラウザに入力して表示します。

1. Web Configの画面を開く

1. スキャナーのIPアドレスを確認します。

参考 スキャナーの操作パネルからIPアドレスを確認できます。以下の順でIPアドレスを表示してください。
[設定] - [ネットワーク設定] - [ネットワーク情報] - [有線・無線接続状態] または [Wi-Fi Direct接続状態]
例：192.168.100.201



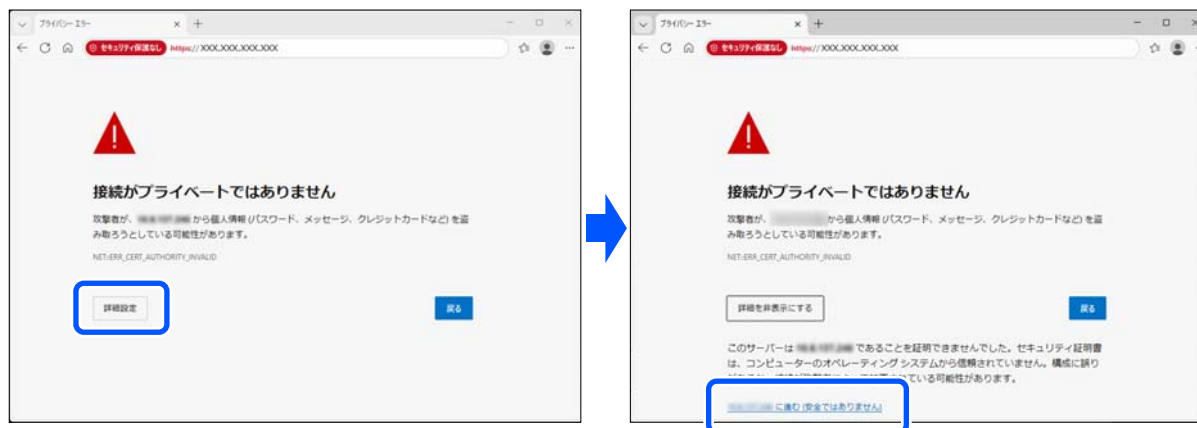
2. コンピューターでブラウザを起動して、アドレスバーにスキャナーのIPアドレスを入力します。

書式：http://スキャナーのIPアドレス/
例：http://192.168.100.201/



3. 以下のような画面が表示されたら、[詳細設定] をクリックして、「[XXX.XXX.XXX.XXへ進む（安全ではありません）]」をクリックします。

例：Microsoft Edgeの場合



参考 HTTPSにアクセスするときにスキャナーは自己署名証明を使うため、Web Configを起動すると警告が表示されますが、これは問題ではなく無視しても安全です。

以下のような画面が表示されます。



2. ログオンする

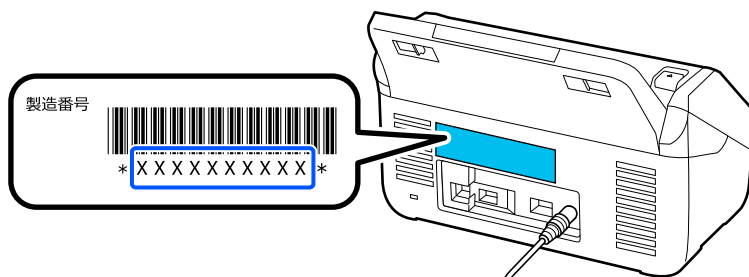
管理者としてスキャナーの設定をするためには、Web Configへのログオンが必要です。

画面の右上の「ログオン」をクリックし、ユーザー名と現在のパスワードを入力して「確認」をクリックします。

管理者情報の購入時の設定（初期値）は以下の通りです。

- ユーザー名：設定なし（空欄のまま）
- パスワード：スキャナーの製造番号（シリアルナンバー）
製造番号は、スキャナー本体の背面または底面に貼られているラベルをご確認ください。

図はDS-900WNです。製造番号の位置はユーザーズガイドをご確認ください。



参考 何も操作しない状態が約20分続くと自動的にログオフします。

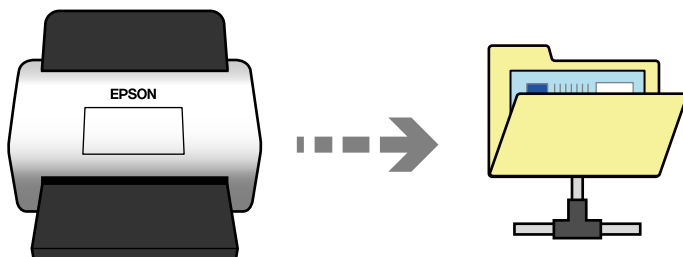
ログオンできないときは

以下を確認してもログオンできないときは、スキャナーのマニュアルをご確認ください。

- **スキャナーのIPアドレスが設定されていない**
スキャナーに有効なIPアドレスが設定されていない可能性があります。スキャナーの操作パネルでIPアドレスを設定してください。スキャナーの操作パネルから現在の設定情報が確認できます。
- **WebブラウザがSSL/TLSの暗号強度に対応していない**
SSL/TLSには暗号強度があります。Web Configは以下のメッセージ暗号化をサポートしているブラウザで起動できます。
Web Configに対応しているブラウザは以下の通りです。最新バージョンをお使いください。
Microsoft Edge、Firefox、Chrome、Safari

スキャン to ネットワークフォルダー機能の設定

スキャナーの本体タッチパネルの操作のみでスキャンできるスキャンto機能があります。コンピューターやクラウドサービスなどにデータを送信できます。ここでは、スキャンした画像をネットワークフォルダーに送信する機能の設定方法について説明します。



スキャンした画像の保存先は、ネットワークフォルダー (SMB)の他にFTP/FTPS、WebDAV (HTTPS/HTTP) を設定できます。ここではネットワークフォルダー(SMB)の設定を説明します。

1.スキャンした画像を保存するためのネットワークフォルダーを作成する

[「1. ネットワークフォルダーを作成する」 22ページ](#)



2. フォルダーを[アドレス帳]に登録する

[「2. アドレス帳に登録する」 34ページ](#)



3. スキャン設定の初期値を変更する

[「3. スキャン設定の初期値（ユーザーデフォルト設定）を変更する」 38ページ](#)



4. 操作パネルからスキャンを実行する

[「4. テストスキャンをする」 42ページ](#)

1. ネットワークフォルダーを作成する

スキャナーから送信されるファイルを保存するためのネットワークフォルダーを作成します。

ネットワークフォルダーを作成する (Windows)

ネットワークフォルダーの設定方法は環境によって異なります。ここでは、以下の環境でコンピューターのデスクトップにネットワークフォルダーを作成する例を説明します。

- オペレーティングシステム：Windows 11
- フォルダー作成場所：デスクトップ
- フォルダー名：scan_folder

参考

ファイルサーバーの場合：

以下の環境条件でファイルサーバーなど共有コンピューターのドライブのルートにネットワークフォルダーを作成することを例に補足説明します。

- フォルダー作成場所：ドライブ直下
- フォルダパス：C:¥scan_folder

最初にデバイス名（コンピューター名）の確認をします。

1. ネットワークフォルダーを作成するコンピューターにログオンします。

参考

管理者権限がないユーザーアカウントでログオンしたときは、管理者のパスワードが求められます。管理者のパスワードがわからないときは、コンピューターの管理者に確認してください。

2. デバイス名（コンピューター名）に全角文字が含まれていないかを確認します。Windowsのスタートボタンをクリックし、**設定** - **システム** - **バージョン情報** を選択します。

参考

デバイス名に全角文字が含まれていると、ファイルの保存に失敗する可能性があります。

3. **［デバイスの仕様］** - **［デバイス名］** に表示されている文字列に、全角文字が含まれていないかを確認します。

デバイス名が半角文字だけで構成されていれば問題ありません。画面を閉じてください。

例：EPSPUB313



！重要

デバイス名に全角文字が含まれているときは、含まれていないコンピューターを使用するか、デバイス名を変更してください。

デバイス名を変更する場合、コンピューターの管理やリソースへのアクセスに影響が出る可能性があるため、必ずコンピューターの管理者に確認してください。

次に、**［ファイルとプリンターの共有］** がオンになっているか確認します。

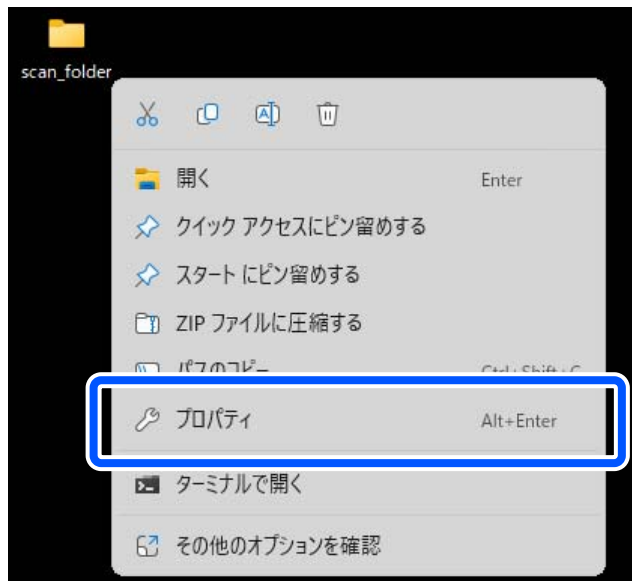
4. Windowsのスタートボタンをクリックし、 [設定] - [ネットワークとインターネット] - [ネットワークの詳細設定] - [共有の詳細設定] をクリックします。
ネットワークプロファイルが表示されます。



5. [現在のプロファイル] と表示されているネットワークプロファイルの [ファイルとプリンターの共有] がオンになっているか確認します。
オフになっているときはオンにします。
次に、ネットワークフォルダーを作成し、ユーザーへの共有の設定をします。
6. デスクトップにフォルダーを作成し、名前を付けます。
フォルダー名は、半角英数字12文字以内で入力してください。文字数を超えると、お使いの環境によっては正常にアクセスできないことがあります。
例：scan_folder

参考 ファイルサーバーの場合：
Cドライブのルートにフォルダーを作成します。

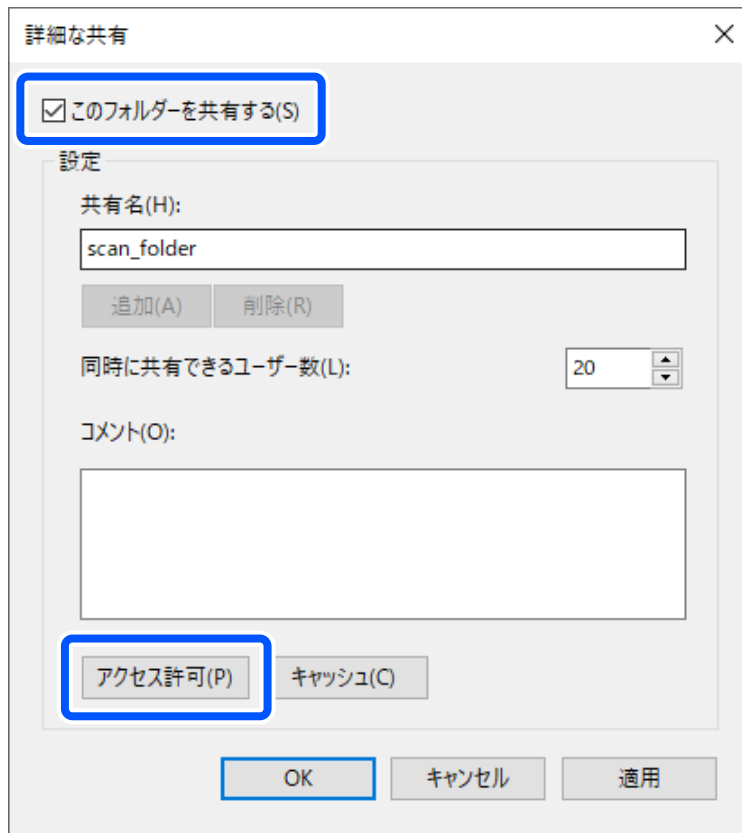
7. フォルダを右クリックして「プロパティ」を選択します。



8. 「共有」タブの画面で「詳細な共有」をクリックします。

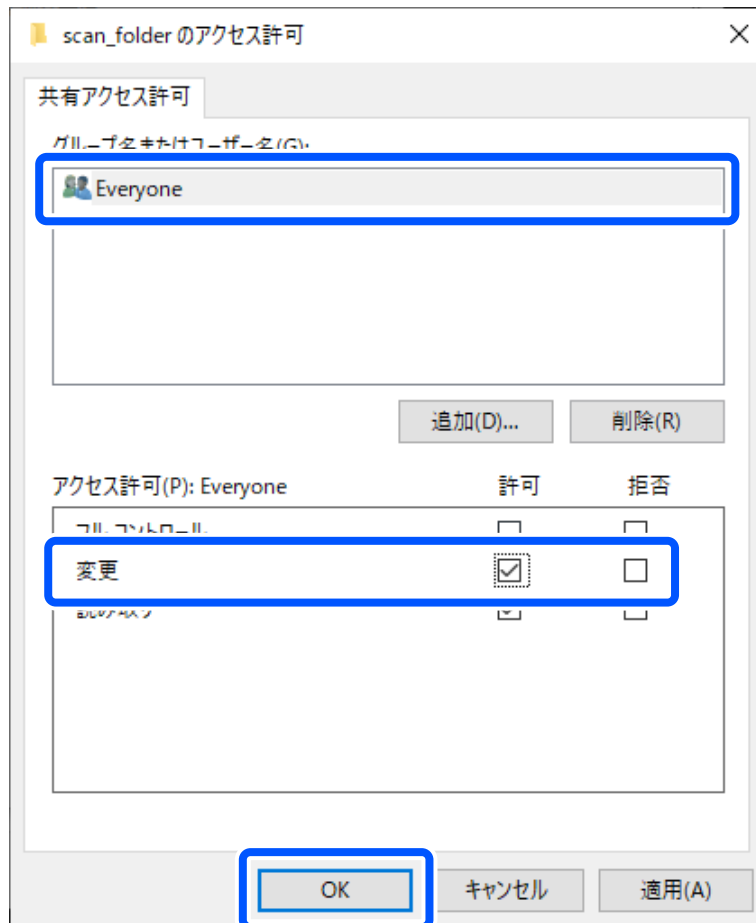


9. 「このフォルダーを共有する」にチェックを入れ、「アクセス許可」をクリックします。



10. [グループ名またはユーザー名] の [Everyone] グループを選択し、[変更] の [許可] にチェックを入れて [OK] をクリックします。

参考 ファイルサーバーの場合：
グループやユーザーを追加してアクセス許可を設定します。



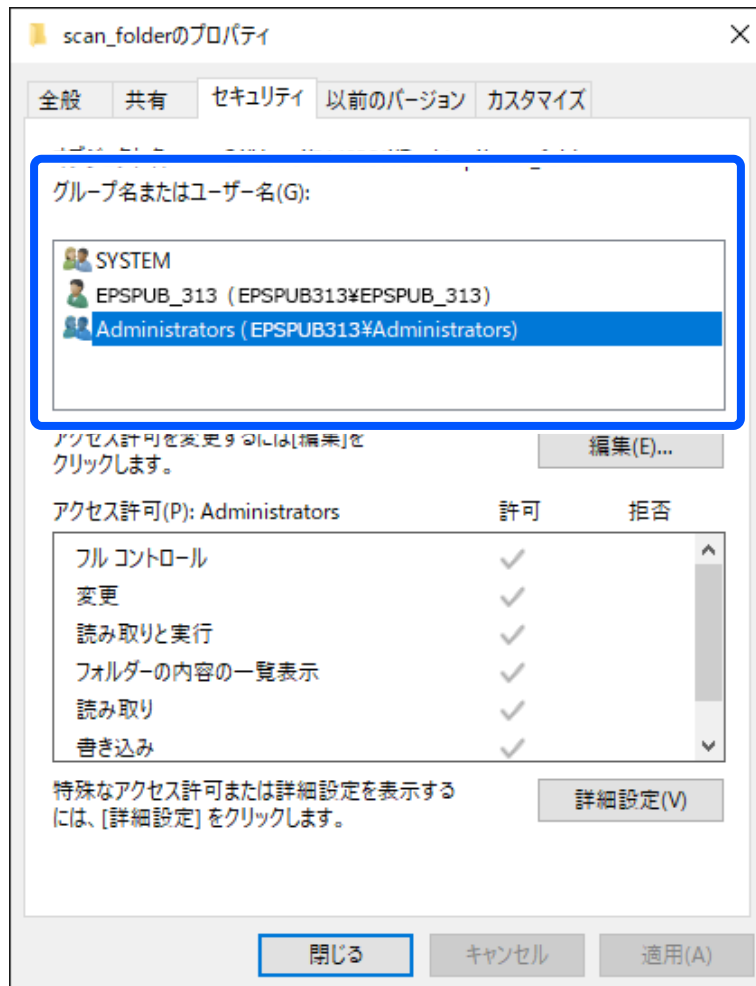
11. [OK] をクリックして画面を閉じ、プロパティ画面に戻ります。
12. [セキュリティ] タブを選択し、[グループ名またはユーザー名] を確認します。
ここに表示されているグループまたはユーザーがネットワークフォルダーにアクセスできます。
必要に応じて、[編集] をクリックしてアクセス許可を追加してください。
この画面の場合は、このコンピューターにログオンしているユーザーとAdministratorがネットワークフォルダーにアクセスできます。



参考 ファイルサーバーの場合：

「Authenticated Users」を選択し、「アクセス許可」にある「変更」の「許可」にチェックがあることを確認します。

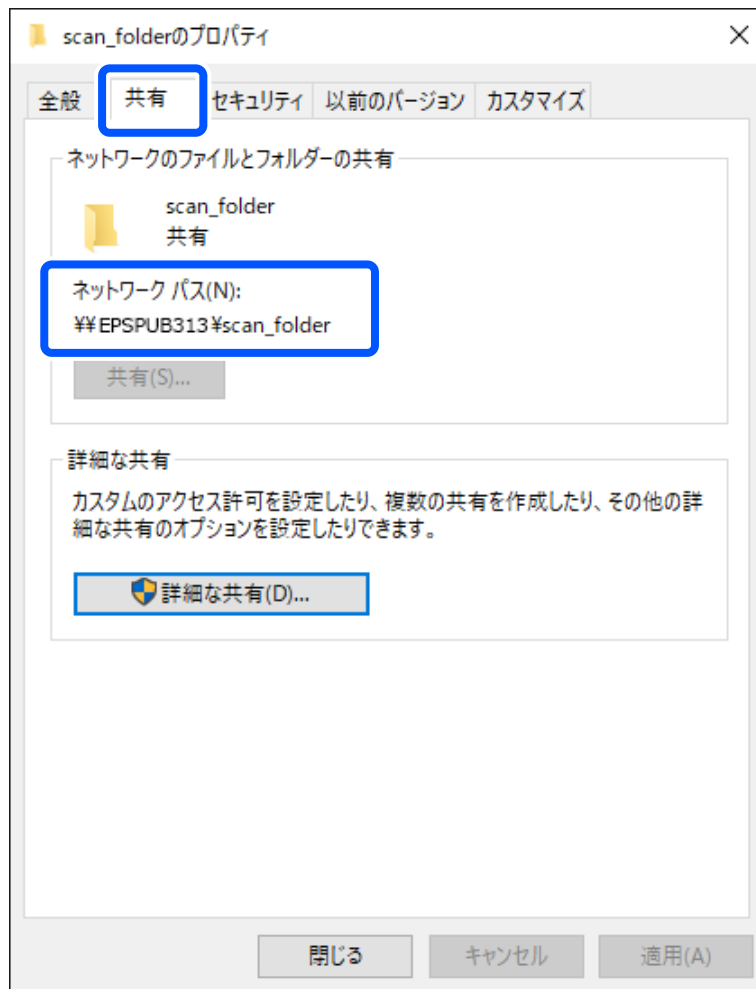
「Authenticated Users」はドメインやコンピューターにログオンできる全てのユーザーが含まれるグループです。ドライブ直下にフォルダーを作成した場合に表示される特殊グループです。表示されていない場合は「編集」から追加できます。



13. 「共有」タブをもう一度選択して、表示されたネットワークフォルダーのパスをメモします。

このパスをプリンターのアドレス帳の登録で使います。

例：¥¥EPSPUB313¥scan_folder



参考 DNSが使えない環境ではコンピューター名の代わりにIPアドレスを指定してください（例：¥¥ [コンピューターのIPアドレス] ¥ [ネットワークフォルダー名]）。IPアドレスは、Windowsのスタートボタンをクリックして [設定] - [ネットワークとインターネット] で接続中のネットワークを選択すると確認できます。表示される項目の [IPv4 アドレス] に記載されている値がIPアドレスです。

14. [閉じる] をクリックして、画面を閉じます。

以上でネットワークフォルダーの作成は完了です。

ネットワークフォルダーを作成する (Mac OS)

ネットワークフォルダーの設定方法は環境によって異なります。ここでは、以下の環境でコンピューターのデスクトップにネットワークフォルダーを作成する例を説明します。

- オペレーティングシステム：macOS 15
- フォルダー作成場所：デスクトップ
- フォルダー名：scan_folder

最初にデバイス名（コンピューター名）の確認をします。

1. ネットワークフォルダーを作成するコンピューターにログインします。

参考 管理者権限がないユーザーアカウントでログインしたときは、管理者のパスワードが求められます。管理者のパスワードがわからないときは、コンピューターの管理者に確認してください。

2. デバイス名（コンピューター名）に全角文字が含まれていないかを確認します。アップルメニューの［システム設定］ - ［ネットワーク］を選択します。

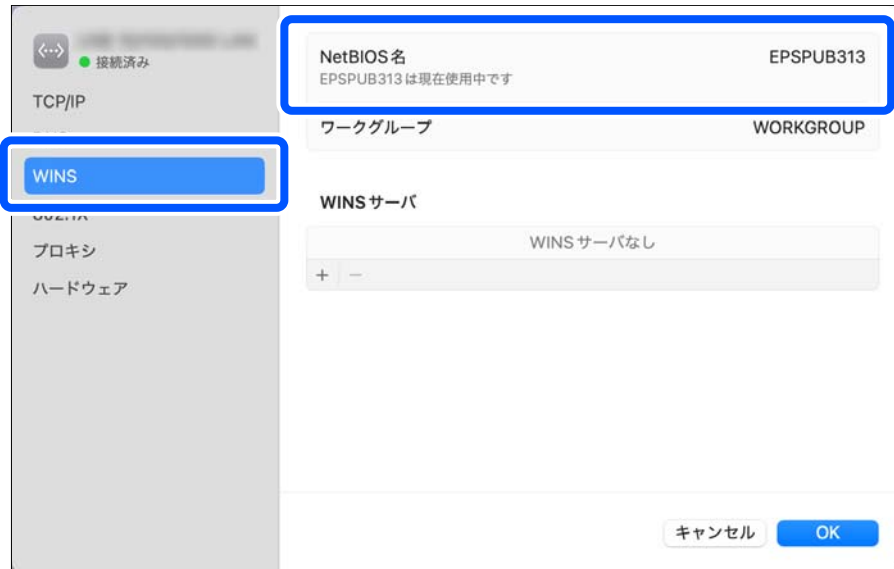
参考 デバイス名に全角文字が含まれていると、ファイルの保存に失敗する可能性があります。

3. 接続済みのネットワークを選択し、［詳細］ボタンをクリックします。



4. [WINS] を選択し、[NetBIOS名] に表示されている文字列に全角文字が含まれていないかを確認します。
デバイス名が半角文字だけで構成されていれば問題ありません。デバイス名はスキャナーのアドレス帳の登録で使
用します。メモやコピーをしておいてください。[OK] をクリックして画面を閉じます。
例：EPSPUB313

！重要 デバイス名に全角文字が含まれているときは、含まれていないコンピューターを使用するか、デバイス名を変更してください。
デバイス名を変更する場合、コンピューターの管理やリソースへのアクセスに影響が出る可能性があるため、必ずコンピューターの管理者に確認してください。

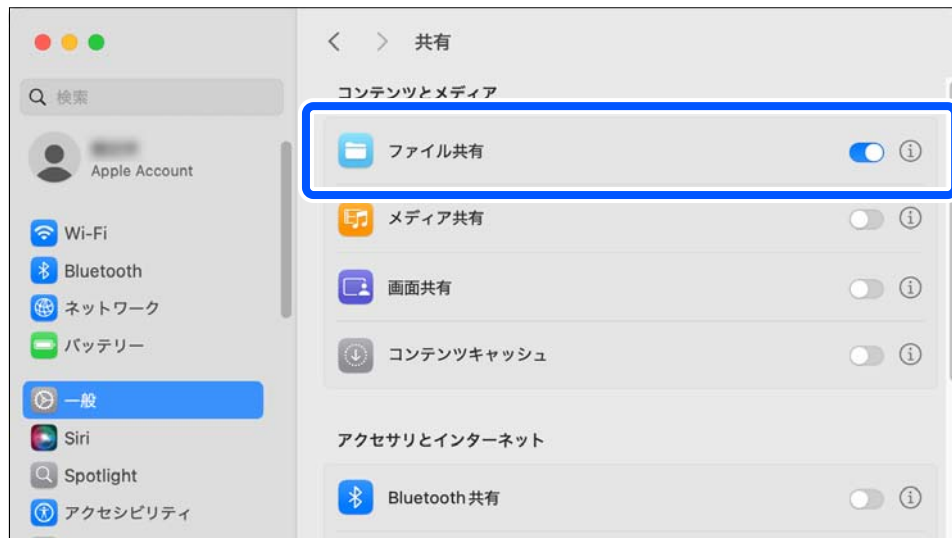


- 参考**
- プリンターのアドレス帳に登録する保存先のフォルダーパスは以下のようになります。
[コンピューター名(もしくはIPアドレス)]¥[ネットワークフォルダー名]
今回の例では以下のようになります。
¥¥EPSPUB313¥scan_folder
 - DNSが使えない環境ではコンピューター名の代わりにIPアドレスを指定してください。IPアドレスは、アップルメニューの [システム設定] - [ネットワーク] で接続中のネットワークの [詳細] - [TCP/IP] - [IPv4 アドレス] でIPアドレスを確認できます。

次に、コンピューターの設定を確認します。

- アップルメニューの [システム設定] - [一般] - [共有] をクリックします。
共有機能の設定画面が表示されます。

6. 「ファイル共有」がオンになっていることを確認し、「ファイル共有」右側の ⓘ アイコンをクリックします。



7. 「オプション」ボタンをクリックします。



8. 「[SMBを使用してファイルやフォルダを共有] が有効になっていることを確認し、共有したいユーザーアカウントをオンにします。
パスワードを求められたら、アカウントのパスワードを入力して [OK] をクリックします。

「完了」をクリックして画面を閉じてください。



9. 「ファイル共有」画面で「完了」をクリックして画面を閉じます。

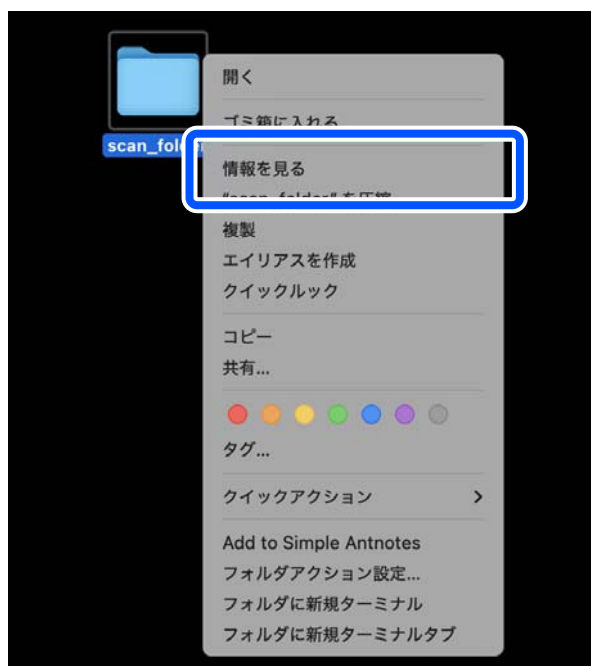
次に、ネットワークフォルダーを作成し、ユーザーへの共有の設定をします。

10. デスクトップにフォルダーを作成し、名前を付けます。

フォルダー名は、半角英数字12文字以内で入力してください。文字数を超えると、お使いの環境によっては正常にアクセスできないことがあります。

例：scan_folder

11. フォルダーを右クリックして「情報を見る」を選択します。



12. [共有フォルダ] にチェックします。



13. [共有とアクセス権] でフォルダーにアクセス権を付与するユーザーに [読み/書き] の権限が設定されていることを確認します。



以上でネットワークフォルダーの作成、設定は完了です。

2. アドレス帳を登録する

スキャンの宛先をアドレス帳に登録しておくと、簡単に宛先を入力できます。300件まで登録できます。

参考 LDAP サーバーで管理しているアドレスを利用（LDAP検索）して宛先を入力することもできます。

1. Web Configにログオンして、[スキャン] タブ- [アドレス帳] の順にクリックします。

EPSON DS-900WN 管理者 ログアウト

情報確認 **スキャン** ネットワーク ネットワークセキュリティー 本体セキュリティー デバイス管理 Epson Open Platform

基本
ネットワークスキャン
Document Capture Pro
アドレス帳
ユーザー定義サイズリスト(入力原稿)
お気に入り
ユーザーデフォルト設定
 »スキャン to ネットワークフォルダー機能
 »スキャン to メール機能
 »スキャン to USBドライブ機能
 »スキャン to クラウド機能

アドレス帳

アドレス帳を使用するには宛先の登録が必要です。
宛先の登録/変更をする項目のラジオボタンを選択して「編集」を押すと宛先編集ページに移動します。

< 1 2 3 4 5 6 > 1: 1-50

番号	登録名	検索名	種別	宛先
☒ 1				
☐ 2				
☐ 3				
☐ 4				
☐ 5				
☐ 6				

2. 登録する番号を選択して、[編集] をクリックします。

EPSON DS-900WN 管理者 ログアウト

情報確認 **スキャン** ネットワーク ネットワークセキュリティー 本体セキュリティー デバイス管理 Epson Open Platform

基本
ネットワークスキャン
Document Capture Pro
アドレス帳
ユーザー定義サイズリスト(入力原稿)
お気に入り
ユーザーデフォルト設定
 »スキャン to ネットワークフォルダー機能
 »スキャン to メール機能
 »スキャン to USBドライブ機能
 »スキャン to クラウド機能

アドレス帳

アドレス帳を使用するには宛先の登録が必要です。
宛先の登録/変更をする項目のラジオボタンを選択して「編集」を押すと宛先編集ページに移動します。

< 1 2 3 4 5 6 > 1: 1-50

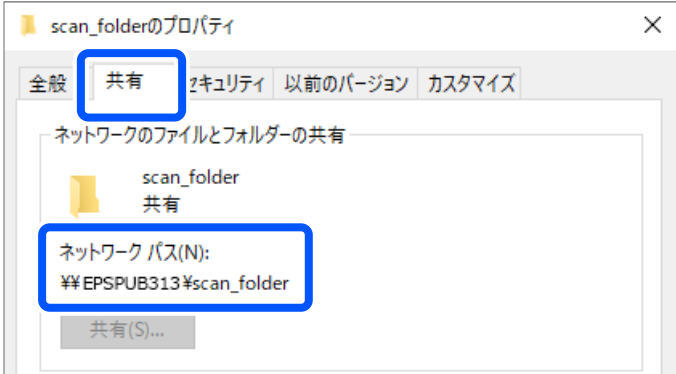
番号	登録名	検索名	種別	宛先
☒ 1				
☐ 2				
☐ 3				
☐ 4				
☐ 5				
☐ 6				
☐ 7				
☐ 8				
☐ 9				
☐ 10				
☐ 11				
☐ 12				
☐ 13				
☐ 14				
☐ 15				

編集 削除 全件削除 最新の状態へ更新

3. 登録名や保存先を設定して「適用」をクリックします。

アドレス帳の設定項目

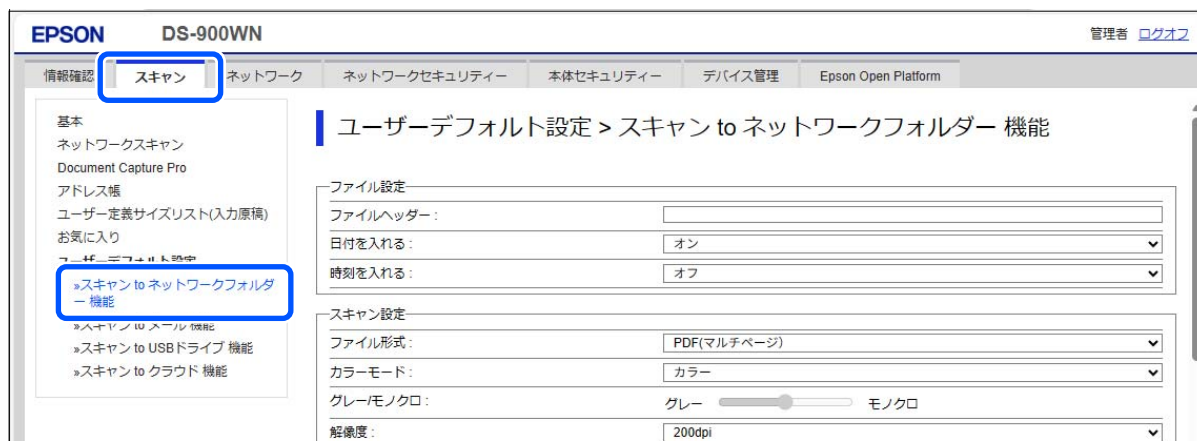
	項目	設定値と説明
①	番号（登録番号）	選択した登録番号が表示されます。
②	登録名	指定しない場合は、空白のままにします。その場合、本体のパネル画面には登録番号のみが表示されます。 アドレス帳に表示する名称を設定する場合は、Unicode（UTF-16）で表せる30文字以内で入力します。
③	よみがな（検索名）	指定しない場合は、空白にします。 アドレス帳の索引や検索に使われる名称を設定する場合は、Unicode（UTF-16）で表せる30文字以内で入力します。
④	種別	「ネットワークフォルダー（SMB）」を選択します。
⑤	常用指定	「する」を選択すると、宛先選択の最初の画面に表示されます。頻繁に使うアドレスを登録して簡単にアクセスできるようにします。

	項目	設定値と説明
⑥	保存先	保存先ネットワークフォルダーアドレスを設定します。 フォルダーパスは以下です。 [コンピューター名(もしくはIPアドレス)]¥[ネットワークフォルダー名] Unicode (UTF-16) で表せる1～253文字以内で入力します。 先頭の"¥ ¥"は入力済みです。 ブラウザーによっては、円マークがバックスラッシュ (\\) で表示されることがあります。 参考 ネットワークフォルダーのプロパティを開き、[共有] タブに表示されるネットワークパスを入力します。 例：¥¥EPSPUB313¥scan_folder 
⑦	ユーザー名	保存先フォルダーを作成したコンピューターの、ログオンユーザー名（ユーザーアカウント）を入力します。 ユーザー名はUnicode (UTF-16) で表せる30文字以内で入力します。ただし、制御文字 (0x00～0x1f、0x7F) は除きます。
⑧	パスワード	保存先フォルダーを作成したコンピューターの、ログオンパスワード（ユーザーアカウントのパスワード）を入力します。 パスワードは、Unicode (UTF-16) で表せる0～70文字以内で入力します。ただし、制御文字 (0x00～0x1f、0x7F) は除きます。

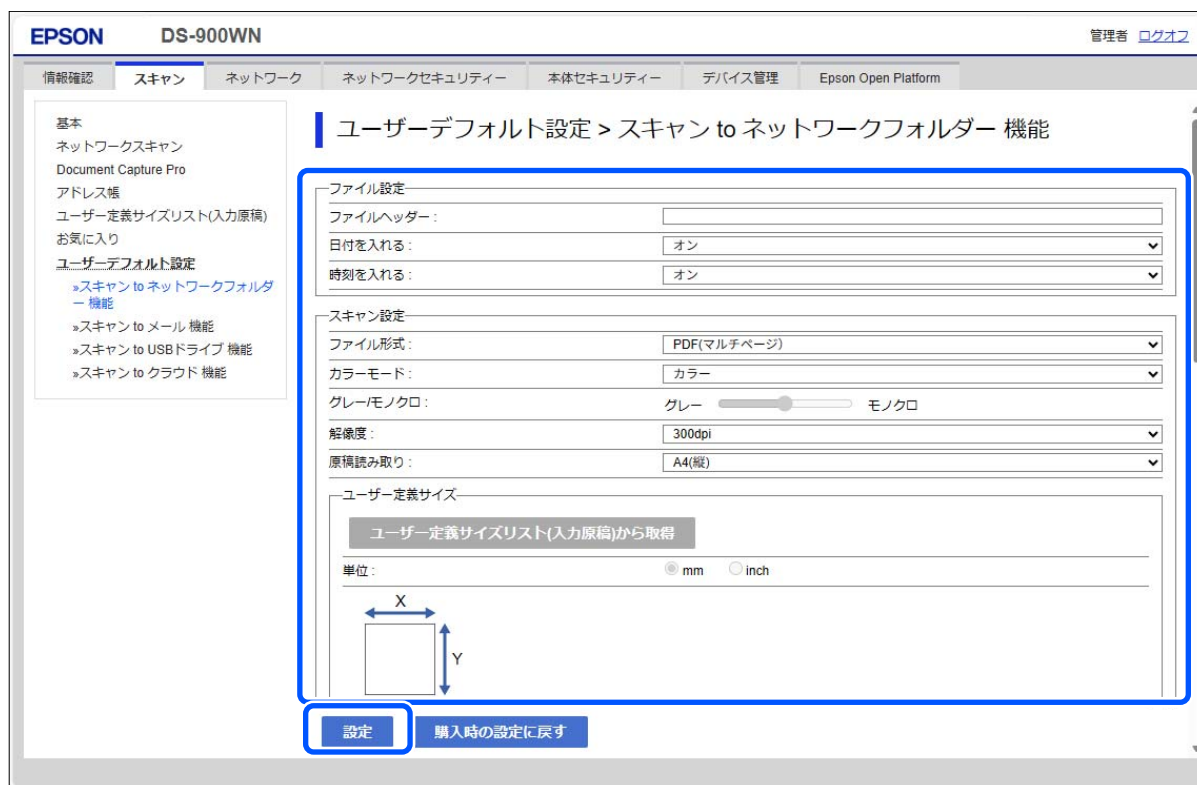
3. スキャン設定の初期値（ユーザーデフォルト設定）を変更する

スキャン設定の初期値を変更できます。

1. Web Configにログオンして、[スキャン] タブ- [スキャン to ネットワークフォルダー 機能] の順にクリックします。



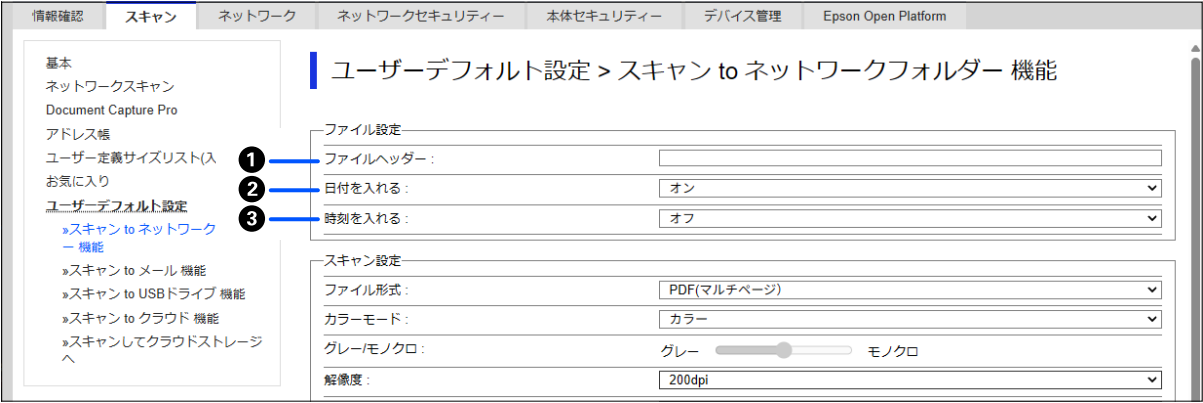
2. スキャン設定を変更し、[設定] をクリックします。



スキャン設定の設定項目

お使いの機種により表示される項目が異なります。

ファイル設定



	項目	設定値と説明
①	ファイルヘッダー	指定しない場合は、空白のままにします。【日付を入れる】、【時刻を入れる】の両方をオフにした場合は入力が必要です。 画像のファイル名の先頭部分を追加する場合は、半角英数字および記号で入力します。Unicode（UTF-16）で表せる 32文字以内で入力してください。
②	日付を入れる	ファイル名に日付を追加します。
③	時刻を入れる	ファイル名に時刻を追加します。

スキャン設定

情報確認

スキャン

ネットワーク

ネットワークセキュリティ

本体セキュリティ

デバイス管理

Epson Open Platform

基本

ネットワークスキャン

Document Capture Pro

アドレス帳

ユーザー定義サイズリスト

お気に入り

ユーザーデフォルト設定

»スキャン to ネットワーク機能
 »スキャン to メール機能
 »スキャン to USBドライブ機能
 »スキャン to クラウド機能
 »スキャンしてクラウドへ

スキャン設定

1 ファイル形式: PDF(マルチページ)

2 カラーモード: カラー

3 グレー/モノクロ: グレー

4 解像度: 200dpi

5 原稿読み取り: 原稿サイズ自動検出

6 ユーザー定義サイズ

ユーザー定義サイズリスト(入力原稿)から取得

単位: ☒ mm ☐ inch

X (50.8 - 215.9 mm): 50.8

Y (50.8 - 914.4 mm): 50.8

7 原稿の両面設定: 両面

8 開き方向(原稿): 左右開き

9 濃度: 0

10 圧縮率: 70

11 影消し: オフ

12 枠幅 (0 - 40mm): 10

13 原稿待ち受けモード: オフ

14 回転: しない

15 背景除去: 0

16 文字くっきり:

☐ する ☒ しない
 薄文字を強調する 背景を薄くする
☐ 散在する黒い点を除去する
 弱 強

17 書類の傾き補正: ☒ する ☐ しない

18 自動(サイズ)選択時の切出し位置調整: 0.0

19 ラミネートカード優先: ☐ する ☒ しない

20 白紙ページ除去:

☐ する ☒ しない
 10
 オンにすると、白紙のページをスキャン結果から除去できます。
 思い通りに除去できないときは数値の調整をお試しください。
 数値を大きくすると、今の数値では除去されなかったページも白紙ページとして除去できることがあります。

21 超音波で検知:

☒ する ☐ しない
 最小: 0
 最大: 393

22 長さで検知:

☐ する ☒ しない
 20

	項目	設定値と説明
1	ファイル形式	スキャンした画像の保存形式を選択します。 保存形式に PDF、PDF/A、または TIFFを指定するときは、全ての原稿を 1つのファイルに保存するか（マルチページ）、それぞれ別のファイルに保存するか（シングルページ）を選択します。

	項目	設定値と説明
②	カラーモード	スキャンした画像を保存するときの色を選択します。 以下を選択すると、スキャナーが自動で原稿の色を検出し、検出した色を使用して画像を保存します。 - カラー/グレー/モノクロ： スキャンした画像を 24 bitカラー、8 bitグレー、またはモノクロ（白黒 2値）に変換します。 この項目を選択した場合、カラー以外の原稿をスキャンするときに、原稿がグレーかモノクロかを判別するための感度を設定してください。 - カラー/モノクロ： スキャンした画像を 24 bitカラーまたはモノクロ（白黒 2値）に変換します。 - カラー/グレー： スキャンした画像を 24 bitカラーまたは 8 bitグレーに変換します。 - e-文書(カラー)/ e-文書(グレー)： e-文書法および電子帳簿保存法の要件を満たした設定でスキャンします。 詳しくはスキャナーのマニュアルをご確認ください。
③	グレー /モノクロ	〔カラーモード〕で〔カラー/グレー/モノクロ〕を選択したときに設定します。カラー以外の原稿をスキャンするときに、原稿がグレーかモノクロかを判別するための感度を設定します。
④	解像度	スキャン解像度を選択します。
⑤	原稿読み取り	原稿のサイズと向きを設定します。
⑥	ユーザー定義サイズ	〔原稿読み取り〕で〔ユーザー定義サイズ〕を選択したときに、任意の原稿サイズを設定します。
⑦	原稿の両面設定	ADFでスキャンするとき、スキャンしたい原稿の面を選択します。
⑧	開き方向(原稿)	原稿のとじ位置を選択します。
⑨	濃度	スキャン画像の濃度を選択します。
⑩	圧縮率	スキャン画像の圧縮率を選択します。
⑪	影消し	スキャンした画像から影を除去します。
⑫	枠幅 (0 - 40mm)	スキャンした画像から、原稿のフチの影を除去します。
⑬	原稿待ち受けモード	原稿待ち受けモードを設定します。この機能を使うと、原稿をスキャンした後に自動で連続してスキャンできます。異なるサイズや種類の原稿を 1枚ずつスキャンするときに便利です。 - オン(自動)：継続確認メッセージ表示中に原稿をセットするとスキャンを開始します。 - オン(手動)：継続確認メッセージ表示中に〔読み取り開始〕ボタンを押すとスキャンを開始します。
⑭	回転	スキャンした画像を時計回りに回転します。スキャンする原稿に合わせて、画像を回転する角度を設定します。
⑮	背景除去	スキャンした画像から原稿の背景色を削除します。 この機能は、背景色が原稿の中で最も明るく均一な色である場合に使用できます。背景色よりも明るい文字やイラストがあったり、背景に模様があったりすると、正しく適用されません。
⑯	文字くっきり	ぼやけている書類の文字をくっきりシャープにできます。裏写りや背景のムラなども低減できます。
⑰	書類の傾き補正	スキャンした画像の傾きを補正します。傾きすぎている原稿は補正できません。

	項目	設定値と説明
18	自動(サイズ)選択時の切出し位置調整	[自動検知] を選択している場合に、トリミング領域を調整します。
19	ラミネートカード優先	ラミネート加工されたカードをスキャンするときに、フチにある透明な部分を含めてスキャンします。
20	白紙ページ除去	ADFでスキャンするとき、原稿の中に白紙ページがある場合、白紙ページをスキップしてスキャンします。思った通りの結果にならない場合は、検知レベルを調整します。
21	超音波で検知	超音波センサーで重送を検知します。検知する範囲を指定できます。 [超音波で検知] を [する] に設定したときは、検知する範囲の最小値と最大値を設定します。（単位：mm）
22	長さで検知	原稿の長さで重送を検知します。2番目の原稿の長さが最初の原稿と異なる場合に、重送とみなします。検知する長さの差を指定できます。

PDF設定

The screenshot shows the 'Scan' tab in the Epson Scan software. On the left, there's a sidebar with 'ユーザーデフォルト設定' (User Default Settings) expanded, showing 'スキャン to ネットワーク機能' (Scan to Network Function) selected. The main window displays the 'PDF設定' (PDF Settings) section. It includes settings for '超音波で検知' (Supersonic Scan) and '長さで検知' (Length Detection). Below these, the 'PDF設定' section has four items: 1. '文書を開くパスワード設定' (Document Open Password Setting) with '設定しない' (Do not set) selected. 2. '権限パスワード設定' (Restriction Password Setting) with '設定しない' (Do not set) selected. 3. '印刷' (Print) with '許可する' (Allow) selected. 4. '編集' (Edit) with '許可する' (Allow) selected.

	項目	設定値と説明
1	文書を開くパスワード設定	設定すると、保存した PDFを開くときにパスワードが必要になります。パスワードは 1～32文字の英数記号を入力します。
2	権限パスワード設定	設定すると、保存した PDFを印刷したり編集したりするときにパスワードが必要になります。パスワードは 1～32文字の英数記号を入力します。
3	印刷	保存した PDFの印刷許可を設定します。
4	編集	保存した PDFの編集許可を設定します。

4. テストスキャンをする

ここではアドレス帳に登録した宛先を使って、ネットワーク上のフォルダーにスキャンする手順を説明します。

参考 スキャンする前に、スキャナーの【日付/時刻】と【時差】が正しく設定されていることを確認してください。
変更するときは、操作パネルで【設定】 - 【基本設定】 - 【日付/時刻設定】の順に選択します。

1. スキャナーに原稿をセットします。
セット方法は製品のマニュアルをご確認ください。
2. 操作パネルのホーム画面で【ネットワークフォルダー】を選択します。



3. 【アドレス帳】を選択し、宛先を選択します。



4. ◇をタップします。

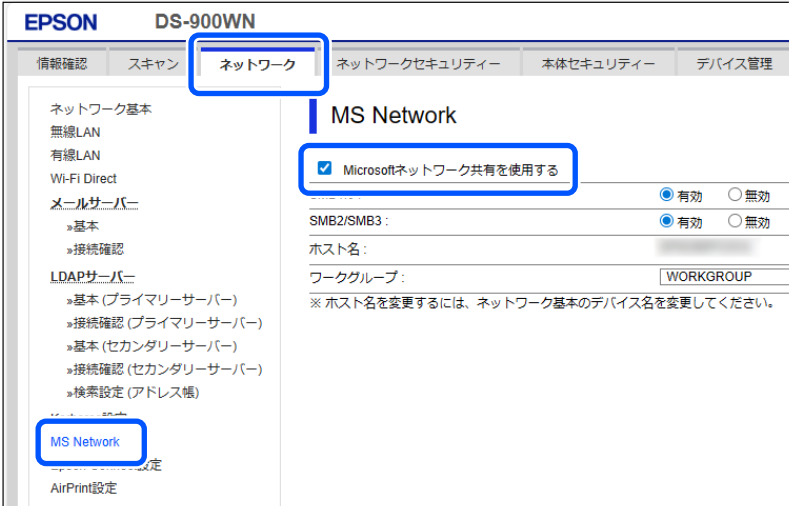


指定した保存先に、スキャンデータが送られていることを確認してください。

トラブル対処

操作パネルにメッセージが表示されたら、画面の指示または以下の対処方法に従ってエラーを解決してください。

メッセージ	対処方法
DNSエラーが発生しました。DNS設定を確認してください。	スキャナーから保存先コンピューターに接続するときにエラーが発生しています。コンピューターに接続できません。以下を確認してください。 • アドレス帳に登録しているアドレスと、ネットワークフォルダーのアドレスが同じに設定されているか確認してください。 • コンピューター名にひらがな、カタカナ、漢字、全角英数字の2バイト文字が使用されているときは、半角英数字に直して設定し、アドレス帳に登録し直してください。 • 保存先コンピューターの電源が入っているか、またはスリープ状態になっていないか確認してください。スリープ状態のときは、ネットワークフォルダーに保存できません。 • 保存先のコンピューターのファイアウォール、セキュリティソフトを一時的に停止して確認してください。エラーが解決したら、セキュリティソフトの設定を確認してください。 • ネットワークの場所が「パブリックネットワーク」になっているときは、共有フォルダーに保存できません。「プライベート ネットワーク」か「ドメイン ネットワーク」への切り替え、ポートの解放設定などを個別に設定してください。ネットワークの管理者にご確認ください。 • IPアドレスが DHCP のとき、一度 LAN を切断すると、次に LAN に接続したときに IP アドレスが変わることがあります。IP アドレスの取得をやり直してください。 • DNS の設定に問題がないか確認してください。DNS の設定値は、ネットワーク管理者に問い合わせてください。 • DNS サーバーの管理テーブルが更新されていないときは、コンピューター名と IP アドレスが一致していないことがあります。DNS サーバーの管理者に問い合わせてください。 • ネットワークパスのコンピューター名をコンピューターの IP アドレスに置き換えてみてください。 記入例：\\EPSON02\SCAN → \\192.168.xxx.xxx\SCAN ➡ 「コンピューターのIPアドレスを確認する」46ページ
認証エラーが発生しました。認証方式とアカウント名、パスワードを確認してください。	コンピューターへのログオン時にエラーが発生しています。フォルダーの共有アクセスを許可しているユーザーのログオン名 / パスワードと、アドレス帳に登録しているユーザー名 / パスワードが一致しているか確認してください。また、パスワードの有効期限が切れていないか確認してください。

メッセージ	対処方法
通信エラーが発生しました。ネットワーク接続状態を確認してください。	スキャンデータの保存場所の確認時にエラーが発生しています。アドレス帳に登録されたネットワークフォルダーと通信できません。以下を確認してください。 - Web Configの「ネットワーク」 - 「MS Network」の「Microsoftネットワーク共有を使用する」が有効になっているかを確認してください。  - アドレス帳に登録している保存先アドレスと、ネットワークフォルダーのアドレスが同じに設定されているか確認してください。 - アドレス帳に登録しているユーザーのアクセス許可が、ネットワークフォルダーのプロパティの「共有」タブと「セキュリティ」タブの両方に追加されている必要があります。また、変更の「許可」にチェックが入っている必要があります。
同じ名前のファイルがあります。ファイル名を変更してスキャンし直してください。	ファイル名の変更してください。または、共有フォルダーのファイルを移動したり、名前を変更したり、削除したりしてください。
スキャンしたファイルが大きすぎます。XXページが送信済みです。保存先を確認してください。	コンピューターにファイルを保存できる容量がありません。コンピューターのハードディスクの空き容量を増やしてください。

フォルダーの共有設定ができない

フォルダーの共有設定ができないときは、接続中のネットワークの設定を確認してください。

〔スタート〕 - 〔設定〕 - 〔ネットワークとインターネット〕で、接続中のネットワークのプロパティを確認してください。

〔ネットワークのプロファイルの種類〕が〔プライベートネットワーク〕になっていることを確認します。



参考 ご利用のネットワーク環境によってはネットワークの場所が表示されません。ネットワークの管理者にご確認ください。

コンピューターのIPアドレスを確認する

スキャン to ネットワークフォルダー機能を使用時に、ネットワークフォルダーのパスをIPアドレスで指定するときは、以下の手順でコンピューターのIPアドレスを確認してください。

ここで紹介する手順は一例です。また環境により手順が異なることがあります。

Windows

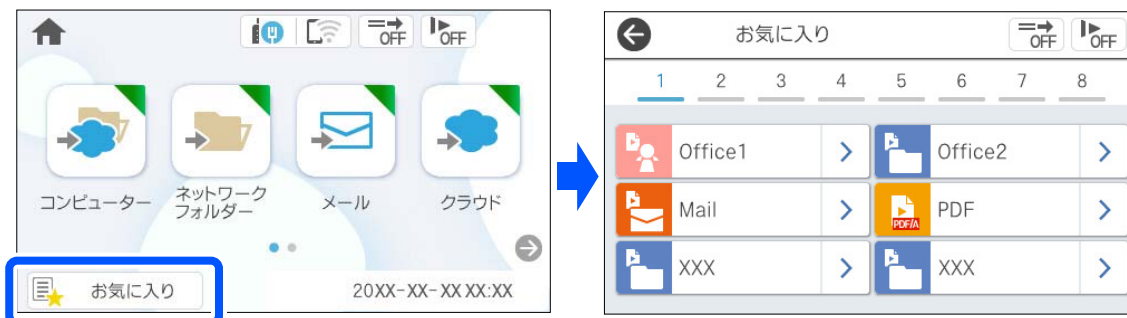
Windowsのスタートボタンをクリックして〔設定〕 - 〔ネットワークとインターネット〕で接続中のネットワークを選択すると確認できます。表示される項目の〔IPv4 アドレス〕に記載されている値がIPアドレスです。

Mac OS

アップルメニューの〔システム設定〕 - 〔ネットワーク〕で、接続中のネットワークの〔詳細〕 - 〔TCP/IP〕 - 〔IPv4 アドレス〕でIPアドレスを確認します。

よく使うアドレス（保存先フォルダー）をお気に入りに登録する

お気に入りに登録しておくと、登録した設定を使って操作パネルからすぐにスキャンできます。
スキャン画像を保存するフォルダーや、スキャン設定、表示アイコンなどを、まとめて1つのお気に入りとして登録できます。



ここではスキャン to ネットワークフォルダー機能のお気に入り登録について説明します。

1. Web Configにログインし、[スキャン] タブ- [お気に入り] の順にクリックします。



よく使うアドレス（保存先フォルダー）をお気に入りに登録する

2. 登録したい番号を選択し、[編集] をクリックします。

EPSON DS-900WN 管理者 ログオフ

情報確認 スキャン ネットワーク ネットワークセキュリティ 本体セキュリティ デバイス管理 Epson Open Platform

基本
ネットワークスキャン
Document Capture Pro
アドレス帳
ユーザー定義サイズリスト(入力原稿)
お気に入り
ユーザーデフォルト設定
 »スキャン to ネットワークフォルダー 機能
 »スキャン to メール 機能
 »スキャン to USBドライブ 機能
 »スキャン to クラウド 機能

お気に入り

番号	登録名	種別
☒ 1		
☐ 2		
☐ 3		
☐ 4		
☐ 5		
☐ 6		
☐ 7		
☐ 8		
☐ 9		
☐ 10		
☐ 11		
☐ 12		
☐ 13		
☐ 14		
☐ 15		
☐ 16		
☐ 17		
☐ 18		
☐ 19		
☐ 20		
☐ 21		

編集 削除 購入時の設定に戻す

3. [スキャン to ネットワークフォルダー 機能] を選択し、[次へ] をクリックします。

EPSON DS-900WN 管理者 ログオフ

情報確認 スキャン ネットワーク ネットワークセキュリティ 本体セキュリティ デバイス管理 Epson Open Platform

基本
ネットワークスキャン
Document Capture Pro
アドレス帳
ユーザー定義サイズリスト(入力原稿)
お気に入り
ユーザーデフォルト設定
 »スキャン to ネットワークフォルダー 機能
 »スキャン to メール 機能
 »スキャン to USBドライブ 機能
 »スキャン to クラウド 機能

お気に入り

お気に入りに設定する機能を選択してください。

番号: 1

種別: スキャン to ネットワークフォルダー 機能

次へ 戻る

4. 登録名などの設定をし、「設定」をクリックします。

参考 [ファイル設定]、[スキャン設定]、[PDF設定]の初期値は、ユーザーデフォルト設定の内容が読み込まれます。お気に入り登録画面で設定を変更しても、ユーザーデフォルト設定は変更されません。また、お気に入り登録後にユーザーデフォルト設定を変更しても、お気に入りに登録した設定は更新されません。

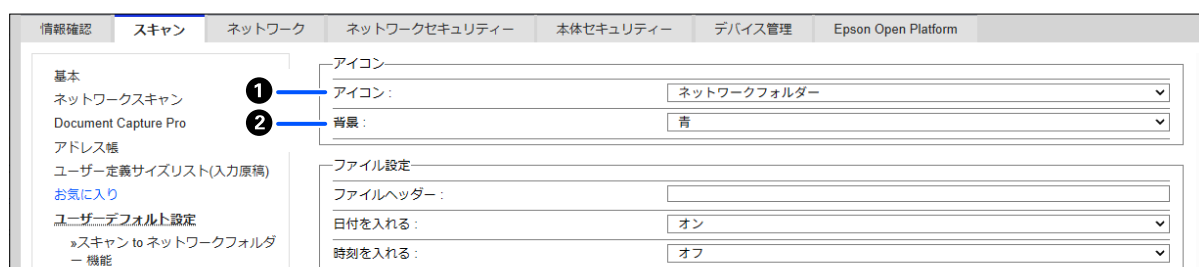
お気に入りの設定項目

お使いの機種により設定できる項目が異なります。

	項目	設定値と説明
①	番号	選択した登録番号が表示されます。
②	種別	選択した機能名が表示されます。
③	登録名	スキャナーの操作パネルに表示する名称を設定します。Unicode（UTF-16）で表せる 30文字以内で入力します。
④	クイック送信	〔オン〕にすると、操作パネルお気に入りに登録した宛先を選択すると、すぐにスキャンが始まります。
⑤	宛先	〔アドレス帳から選択〕 ボタンをクリックして、アドレス帳に登録した宛先を選択します。

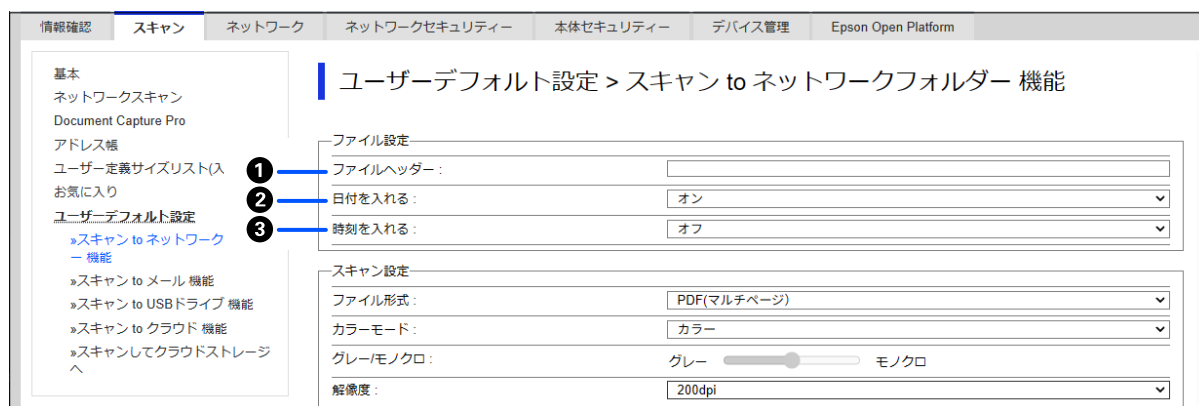
アイコン

スキャナーの操作パネルに表示するアイコンのデザインを設定します。



	項目	設定値と説明
①	アイコン	アイコンのイメージイラストを選択します。
②	背景	アイコンの色を選択します。

ファイル設定



	項目	設定値と説明
①	ファイルヘッダー	指定しない場合は、空白のままにします。[日付を入れる]、[時刻を入れる]の両方をオフにした場合は入力が必要です。 画像のファイル名の先頭部分を追加する場合は、半角英数字および記号で入力します。Unicode（UTF-16）で表せる 32文字以内で入力してください。
②	日付を入れる	ファイル名に日付を追加します。
③	時刻を入れる	ファイル名に時刻を追加します。

スキャン設定

情報確認 スキャン ネットワーク ネットワークセキュリティ 本体セキュリティ デバイス管理 Epson Open Platform

基本
ネットワークスキャン
Document Capture Pro
アドレス帳
ユーザー定義サイズリスト
お気に入り
ユーザーデフォルト設定
 ▶スキャン to ネットワーク 機能
 ▶スキャン to メール 機能
 ▶スキャン to USBドライブ 機能
 ▶スキャン to クラウド 機能
 ▶スキャンしてクラウドへ

① スキャン設定

② ファイル形式: PDF(マルチページ)

③ カラーモード: カラー

④ グレー/モノクロ: グレー モノクロ

⑤ 解像度: 200dpi

⑥ 原稿読み取り: 原稿サイズ自動検出

ユーザー定義サイズ

ユーザー定義サイズリスト(入力原稿)から取得

単位: ☒ mm ☐ inch

X Y

X (50.8 - 215.9 mm): 50.8

Y (50.8 - 914.4 mm): 50.8

⑦ 原稿の両面設定: 両面

⑧ 開き方向(原稿): 左右開き

⑨ 濃度: 0

⑩ 圧縮率: 70

⑪ 影消し: オフ

⑫ 枠幅 (0 - 40mm): 10

⑬ 原稿待ち受けモード: オフ

⑭ 回転: しない

⑮ 背景除去: 0

⑯ 文字くっきり: ☐ する ☒ しない
薄文字を強調する 背景を薄くする
☐ 散在する黒い点を除去する
弱 強

⑰ 書類の傾き補正: ☒ する ☐ しない

⑱ 自動(サイズ)選択時の切出し位置調整: 0.0

⑲ ラミネートカード優先: ☐ する ☒ しない

⑳ 白紙ページ除去: ☐ する ☒ しない
10
オンにすると、白紙のページをスキャン結果から除去できます。
思い通りに除去できないときは数値の調整をお試しください。
数値を大きくすると、今の数値では除去されなかったページも白紙ページとして除去
できることがあります。

㉑ 超音波で検知: ☒ する ☐ しない
最小: 0
最大: 393

㉒ 長さで検知: ☐ する ☒ しない
20

	項目	設定値と説明
①	ファイル形式	スキャンした画像の保存形式を選択します。 保存形式に PDF、PDF/A、または TIFF を指定するときは、全ての原稿を 1 つのファイルに保存するか（マルチページ）、それぞれ別のファイルに保存するか（シングルページ）を選択します。
②	カラーモード	スキャンした画像を保存するときの色を選択します。 以下を選択すると、スキャナーが自動で原稿の色を検出し、検出した色を使用して画像を保存します。 - カラー/グレー/モノクロ： スキャンした画像を 24 bit カラー、8 bit グレー、またはモノクロ（白黒 2 値）に変換します。 この項目を選択した場合、カラー以外の原稿をスキャンするときに、原稿がグレーかモノクロかを判別するための感度を設定してください。 - カラー/モノクロ： スキャンした画像を 24 bit カラーまたはモノクロ（白黒 2 値）に変換します。 - カラー/グレー： スキャンした画像を 24 bit カラーまたは 8 bit グレーに変換します。 - e-文書(カラー)/ e-文書(グレー)： e-文書法および電子帳簿保存法の要件を満たした設定でスキャンします。 詳しくはスキャナーのマニュアルをご確認ください。
③	グレー /モノクロ	〔カラーモード〕で〔カラー/グレー/モノクロ〕を選択したときに設定します。カラー以外の原稿をスキャンするときに、原稿がグレーかモノクロかを判別するための感度を設定します。
④	解像度	スキャン解像度を選択します。
⑤	原稿読み取り	原稿のサイズと向きを設定します。
⑥	ユーザー定義サイズ	〔原稿読み取り〕で〔ユーザー定義サイズ〕を選択したときに、任意の原稿サイズを設定します。
⑦	原稿の両面設定	ADFでスキャンするとき、スキャンしたい原稿の面を選択します。
⑧	開き方向(原稿)	原稿のとじ位置を選択します。
⑨	濃度	スキャン画像の濃度を選択します。
⑩	圧縮率	スキャン画像の圧縮率を選択します。
⑪	影消し	スキャンした画像から影を除去します。
⑫	枠幅 (0 - 40mm)	スキャンした画像から、原稿のフチの影を除去します。
⑬	原稿待ち受けモード	原稿待ち受けモードを設定します。この機能を使うと、原稿をスキャンした後に自動で連続してスキャンできます。異なるサイズや種類の原稿を 1 枚ずつスキャンするときに便利です。 - オン(自動)：継続確認メッセージ表示中に原稿をセットするとスキャンを開始します。 - オン(手動)：継続確認メッセージ表示中に〔読み取り開始〕ボタンを押すとスキャンを開始します。
⑭	回転	スキャンした画像を時計回りに回転します。スキャンする原稿に合わせて、画像を回転する角度を設定します。
⑮	背景除去	スキャンした画像から原稿の背景色を削除します。 この機能は、背景色が原稿の中で最も明るく均一な色である場合に使用できます。背景色よりも明るい文字やイラストがあったり、背景に模様があったりすると、正しく適用されません。

	項目	設定値と説明
16	文字くっきり	ぼやけている書類の文字をくっきりシャープにできます。裏写りや背景のムラなども低減できます。
17	書類の傾き補正	スキャンした画像の傾きを補正します。傾きすぎている原稿は補正できません。
18	自動(サイズ)選択時の切出し位置調整	〔自動検知〕を選択している場合に、トリミング領域を調整します。
19	ラミネートカード優先	ラミネート加工されたカードをスキャンするときに、フチにある透明な部分を含めてスキャンします。
20	白紙ページ除去	ADFでスキャンするとき、原稿の中に白紙ページがある場合、白紙ページをスキップしてスキャンします。思った通りの結果にならない場合は、検知レベルを調整します。
21	超音波で検知	超音波センサーで重送を検知します。検知する範囲を指定できます。 〔超音波で検知〕を〔する〕に設定したときは、検知する範囲の最小値と最大値を設定します。（単位：mm）
22	長さで検知	原稿の長さで重送を検知します。2番目の原稿の長さが最初の原稿と異なる場合に、重送とみなします。検知する長さの差を指定できます。

PDF設定

情報確認 スキャン ネットワーク ネットワークセキュリティ 本体セキュリティ デバイス管理 Epson Open Platform

基本
ネットワークスキャン
Document Capture Pro
アドレス帳
ユーザー定義サイズリスト(入力原稿)
お気に入り
ユーザーデフォルト設定

超音波で検知：
最小：0
最大：393
長さで検知：
20

PDF設定

1 文書を開くパスワード設定：
2 権限パスワード設定：
3 印刷：
4 編集：

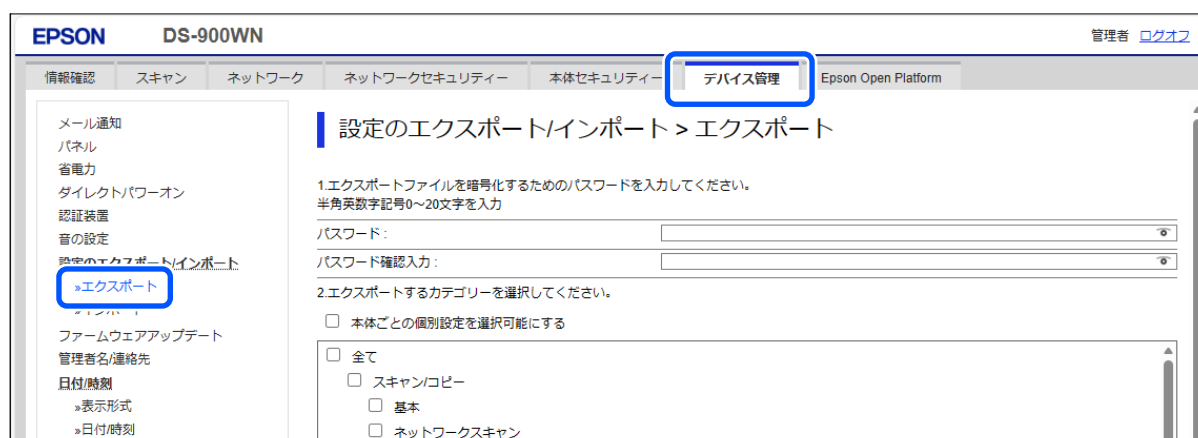
	項目	設定値と説明
1	文書を開くパスワード設定	設定すると、保存した PDFを開くときにパスワードが必要になります。パスワードは 1～32文字の英数記号を入力します。
2	権限パスワード設定	設定すると、保存した PDFを印刷したり編集したりするときにパスワードが必要になります。パスワードは 1～32文字の英数記号を入力します。
3	印刷	保存した PDFの印刷許可を設定します。
4	編集	保存した PDFの編集許可を設定します。

スキャナー設定のバックアップ

スキャナーの故障などで設定が消失する可能性があります。スキャナー設定のバックアップをすることをお勧めします。バックアップデータはバイナリーファイルでエクスポートされるのでファイルの編集はできません。

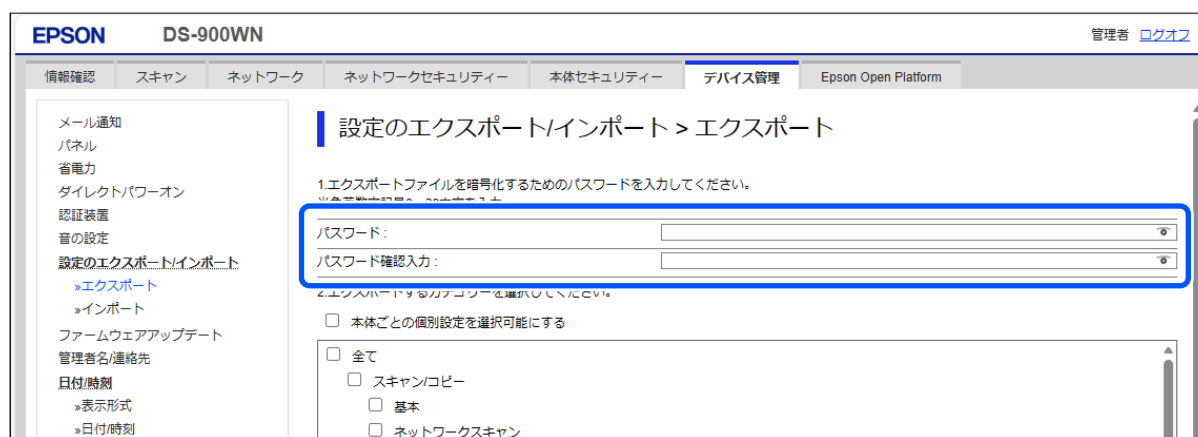
設定をエクスポートする（バックアップ）

1. Web Configにログインし、[デバイス管理] タブ- [エクスポート] の順にクリックします。



2. エクスポートファイルを暗号化するためにパスワードを入力します。（任意）

ここで指定したパスワードはインポートするときに必要になります。パスワードを指定しない場合は空白にします。



3. エクスポートしたい設定を選択します。

チェックが付いた項目の設定値がエクスポートされます。親のカテゴリを選択すると、子のカテゴリが同時に選択されます。ただし、IPアドレスなどネットワーク内に同じ設定値が複数あるとエラーになる項目は選択できないようになっています。

！重要 デバイス名やIPv6アドレスなどのネットワーク情報を含めてエクスポートしたいときは「本体ごとの個別設定を選択可能にする」にチェックを付けて、項目を選択してください。なお、この項目をチェックしてから選択した設定値は、スキャナーの置き換え時のみにお使いください。

EPSON DS-900WN 管理者 ログオフ

情報確認 スキャン ネットワーク ネットワークセキュリティ 本体セキュリティ **デバイス管理** Epson Open Platform

メール通知
パネル
省電力
ダイレクトパワーオン
認証装置
音の設定
設定のエクスポート/インポート
 > エクスポート
 > インポート
ファームウェアアップデート
管理者名/連絡先
日付/時刻
 > 表示形式
 > 日付/時刻
 > 時差
 > タイムサーバー
電源
購入時の設定に戻す

設定のエクスポート/インポート > エクスポート

1. エクスポートファイルを暗号化するためのパスワードを入力してください。
半角英数字記号0～20文字を入力

パスワード:

パスワード確認入力:

2. エクスポートするカテゴリを選択してください。

☐ 本体ごとの個別設定を選択可能にする

☐ 全て

- ☐ スキャン/コピー
 - ☐ 基本
 - ☐ ネットワークスキャン
 - ☐ Document Capture Pro
 - ☒ アドレス帳
 - ☒ ユーザー定義サイズリスト(入力原稿)
 - ☒ お気に入り (アドレス帳) を選ぶと選択可能になります。)
 - ☐ ユーザーデフォルト設定
 - ☐ スキャン to ネットワークフォルダー 機能
 - ☐ スキャン to メール 機能
 - ☐ スキャン to 外部メモリー 機能
 - ☐ スキャン to クラウド 機能
- ☐ ネットワーク
 - ☐ ネットワークセキュリティ

エクスポート

設定をインポートする

！重要 スキャナー名やIPアドレスなどの個別情報を含む設定値をインポートするときは、同一のネットワーク内に同じIPアドレスを持つスキャナーが存在しないことを確認してください。

1. Web Configにログインし、[デバイス管理] タブ- [インポート] の順にクリックします。

EPSON DS-900WN 管理者 ログオフ

情報確認 スキャン ネットワーク ネットワークセキュリティ 本体セキュリティ **デバイス管理** Epson Open Platform

メール通知
パネル
省電力
ダイレクトパワーオン
認証装置
音の設定
設定のエクスポート/インポート
 > エクスポート
 > **インポート**
ファームウェアアップデート
管理者名/連絡先
日付/時刻
 > 表示形式
 > 日付/時刻

設定のエクスポート/インポート > インポート

インポートするファイルを選択し、エクスポート時に設定したパスワードを入力してください。

ファイル: ファイルが選択されていません

パスワード:

2. 「ファイルの選択」をクリックしてインポートするファイルを選択し、「次へ」をクリックします。
- エクスポート時にファイルを暗号化した場合は、パスワードを入力します。
- パスワードを指定していない場合は、パスワード欄は空白にします。

EPSONDS-900WN

管理者 ログアウト

情報確認

スキャン

ネットワーク

ネットワークセキュリティ

本体セキュリティ

デバイス管理

Epson Open Platform

メール通知
パネル
省電力
ダイレクトパワーオン
認証装置
音の設定
設定のエクスポート/インポート
 エクスポート
 インポート
ファームウェアアップデート
管理者名/連絡先
日付/時刻
 表示形式
 日付/時刻

設定のエクスポート/インポート > インポート

インポートするファイルを選択し、エクスポート時に設定したパスワードを入力し、インポートする。

ファイル:

ファイルの選択

Config_XXXXXXXXXXXXXXXXXX

パスワード:

3. インポートする設定を選択して [次へ] をクリックします。

EPSON

DS-900WN

管理者 [ログオフ](#)

情報確認

スキャン

ネットワーク

ネットワークセキュリティ

本体セキュリティ

デバイス管理

Epson Open Platform

メール通知

パネル

省電力

ダイレクトパワーオン

認証装置

音の設定

設定のエクスポート/インポート

エクスポート

インポート

ファームウェアアップデート

管理者名/連絡先

日付/時刻

表示形式

日付/時刻

時差

タイムサーバー

電源

購入時の設定に戻す

設定のエクスポート/インポート > インポート

インポートするカテゴリを選択してください。

選択できないカテゴリがあります。以下を確認してください。

-アドレス帳: 他の機能で宛先が使用されている。

カテゴリ名の前に表示される記号の意味

↑カテゴリ内にインポートされない項目があります。

☐ 本体ごとの個別設定を選択可能にする

☐ 全て

☐ スキャン/コピー

☐ 基本
 ☐ ネットワークスキャン
 ☐ Document Capture Pro
 ☐ アドレス帳
 ☒ ユーザー定義サイズリスト(入力原稿)

☐ お気に入り (アドレス帳)を選ぶと選択可能になります。

☐ ユーザーデフォルト設定

☐ スキャン to ネットワークフォルダー 機能
 ☐ スキャン to メール 機能
 ☐ スキャン to USBドライブ 機能
 ☐ スキャン to クラウド 機能

☐ ネットワーク

☐ ネットワーク基本

☐ 以下を除く設定
 ☐ デバイス名
 ☐ ロケーション
 ☐ TCP/IP設定、IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ

次へ

戻る

4. インポートする項目を確認し、[設定] をクリックします。
設定がスキャナーに反映されます。

Web Config（設定用ソフトウェア）の概要

Web Configは、コンピューターやスマートデバイス上の、Microsoft EdgeやSafariなどのWebブラウザで起動するソフトウェアです。スキャナーの状況を確認したり、ネットワークサービスやスキャナー設定を変更したりできます。

参考 スキャナーの設定は、EPSON Scan2 ユーティリティやスキャナー本体の操作パネルでも行えます。 スキャン枚数の確認や、省電力設定などの基本的な機能の設定はEPSON Scan2 ユーティリティでも設定できます。
スキャンの設定やスキャナーの管理などは、スキャナー本体の操作パネルやWeb Configで行えます。
Web Configではアドレス帳やスキャナー本体の設定をバックアップできるため、スキャナーの置き換え時に設定をインポートしたり、バックアップしたアドレス帳を他のスキャナーに読み込んだりすることができます。

対応ブラウザ

対応しているブラウザは以下の通りです。最新バージョンをお使いください。

Microsoft Edge、Firefox、Chrome、Safari

管理者パスワードについて

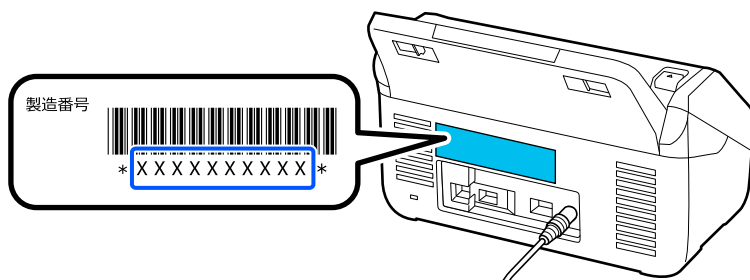
Web Configにログオンするときに、スキャナーの管理者パスワードを求められます。

購入時の管理者情報の設定（初期値）は以下の通りです。

- ユーザー名：設定なし（空欄）
- パスワード：スキャナーの製造番号（シリアルナンバー）
製造番号は、スキャナー背面や底面に貼られているラベルをご確認ください。

製造番号ラベルの例：

図はDS-900WNです。製造番号の位置はユーザーズガイドをご確認ください。



管理者パスワードについて、詳しくは製品のマニュアルをご覧ください。

画面の見方

Web Configにログインすると以下の画面が表示されます。



- ① ログオン/ログオフ：スキャナーの設定などをするときに、管理者としてログオンします。
- ② メニュータブ：機能を選択します
- ③ サブメニュー：メニュータブで選択した機能の、サブメニューが表示されます。
- ④ 作業エリア：スキャナーの情報を表示したり、機能の設定をしたりします。
- ⑤ ボタン：画面を最新の表示に更新したり、次のページを表示したり、設定した内容を保存します。

メニュータブ

お使いのスキャナーにより表示されるメニューが異なります。

メニュータブ	説明
情報確認	スキャナーの製品情報を確認できます。
スキャン	スキャナーの設定変更、アドレス帳の登録 / 削除、お気に入りの登録 / 削除などができます。
ネットワーク	スキャナーをネットワーク接続の設定ができます。
ネットワークセキュリティ	プロトコルや暗号化に関する設定ができます。
本体セキュリティ	ユーザー認証の設定や、管理者パスワードの変更ができます。

メニュータブ	説明
デバイス管理	ファームウェアの更新や購入時の設定に戻すことができます。
Epson Open Platform	Epson Open Platform対応機種の場合、プロダクトキー / ライセンスキーの設定をします。